

令和6年度

学生募集要項

学校推薦(一般区分)

学校推薦(特待生区分)

一般選抜(前期・後期)



高知工科大学

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

システム工学群/理工学群/情報学群/経済・マネジメント学群/データ&イノベーション学群



INDEX

アドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシー	2～9
入試区分別 評価・選抜の観点	10
令和6年度入試の概要	11
学校推薦(一般区分)	12～13
学校推薦(特待生区分)	14～15
一般選抜 前期日程(A方式・B方式・C方式)	16～20
一般選抜 後期日程	21～23
出願手続／受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談	24～26
大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の確認について(重要)	27～28
令和6年度大学入学共通テスト受験教科・科目確認表	
受験上の注意	29～30
特待生制度について／入学後の特待生制度申請方法等	31～32
合格発表	32
入学手続	33～34
入学前教育	35
授業料	35
奨学金制度、授業料免除制度	35～36
主な学びのキャンパスについて	36
学生寮	36
追加合格	37
個人情報保護について	37
入試情報の提供について	37
入試個人成績の開示	38
試験会場略図	39～41

問い合わせ先

高知県公立大学法人 高知工科大学 入試課

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL.0887-57-2222

※総合型選抜および社会人特別選抜の学生募集要項PDFは本学Webサイトに別途掲載しています。

高知工科大学は「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す」ことを目標として掲げています。この目標に賛同し、来るべき社会に活躍できる人材になるという強い意志と情熱を持ち、勉学意欲のある人を求めます。

高知工科大学には、システム工学群、理工学群、情報学群、経済・マネジメント学群、データ&イノベーション学群の5学群があります。各学群の教育の理念・目標を理解するとともに、それぞれの分野への高い関心と志望動機・目的意識を持ち、本学で学ぶための基礎学力を有していると認められる人の入学を希望しています。

【システム工学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、システム工学群では、ものづくり一般に広く興味を持ち、それらに応用し、新しいシステム構築を切り開く意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①論理的思考および柔軟な発想力
- ②基礎学力(数学・理科)
- ③協調性およびコミュニケーション能力
- ④国際コミュニケーション能力(英語)を高める意欲

さらに、大学院へ進学することで、ものづくり分野や新しいシステム構築をけん引するようなハイレベルなエンジニアを目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの資質を持ちあわせたい人材を選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。一般選抜では、主に大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質が総合的に優れた人を選抜するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、面接試験にて③、④を、口頭試問にて①、②を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に選抜します。総合型選抜では、面接試験にて③、④を、学群適性検査にて①、②を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を選抜するために「学校推薦(特待生区分)」、「社会人特別選抜入試」を実施します。

【理工学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、理工学群では、自然科学について興味があり、探究心に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①自然科学全般を学ぶための十分な基礎学力
- ②学んだことを社会で活かすためのコミュニケーション力と語学力
- ③持続可能な社会の構築に尽力したいという意欲
- ④身に付けた広い分野の知識を融合させて社会に貢献したいという情熱

さらに、大学院へ進学することで、製品開発・商品開発や持続可能な社会の構築をけん引するような、先端的な科学技術に精通した人材を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの求める資質を評価・選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。一般選抜では、主に、大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質を総合的に評価するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、口頭試問にて①、②を、面接試験にて③、④を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。総合型選抜では、面接試験と提出書類にて②、③、④を、学群適性検査にて①を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を求めるために「学校推薦(特待生区分)」、「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

【情報学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、情報学群では、情報学に対する興味と明確で適切な目的意識を持ち、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①広い興味を持ち、主体的に真理を求める積極性と探究心
- ②問題を正しく理解し、論理的に考察して、自分の考えを的確に伝えられる能力
- ③ねばり強く打ち込み問題を解決する力
- ④高等学校で学習する幅広い分野の基礎学力
- ⑤数学や理科の論理的な理解
- ⑥協調性が高く、専門領域でリーダーシップをとり活躍できる能力

さらに、大学院へ進学することで、AI・コンピュータ科学、サイバーリアリティ、脳情報・心理情報学の各分野をけん引するような高度な技術者を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験では一般選抜に加え、多様な人材を求めるために総合型選抜を実施します。

「一般選抜」では大学入学共通テストによって③、④を評価し、理科・数学の個別学力試験によって②、③、⑤を評価して選抜します。

「総合型選抜」では面接試験によって①、②、⑥を、学群適性検査によって②、③、⑤を、提出書類によって①、③、④、⑥を評価して選抜します。

さらに、「学校推薦(特待生区分)」、「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

【経済・マネジメント学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、経済・マネジメント学群では、社会や組織の課題とその解決に関心があり、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①物事に主体的に取り組む積極性を持つ
- ②知的な能力を伸ばすことへの向上心がある
- ③経済学やマネジメント学を中心とした社会科学全般を学ぶために必要な基礎学力を身に付けている
- ④課題が提示されたとき、自身の知識と経験をもとに論理的に解決策を考えられる
- ⑤自分の考えを他者に対して明確に伝えられる
- ⑥学業あるいはスポーツにおける特定の分野に秀でた能力を持つ

上記の資質を持つ人を評価し選抜するために、本学群では以下の入学試験を実施します。

「一般選抜」では、大学入学共通テストと個別学力試験により、特に③を評価します。「学校推薦(一般区分)」では、提出書類により②と③を、面接試験により①と②と⑤を、面接試験中の思考力を問う質問により③と④と⑤を、特に評価します。「総合型選抜」では、提出書類により②と③と⑥を、面接試験により①と②と⑤を、学群適性検査または実技試験により⑥を、特に評価します。

さらに、多様な背景や経験を持つ人を求め、「学校推薦(特待生区分)」および「社会人特別選抜入試」を実施します。

【データ&イノベーション学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、データ&イノベーション学群では、社会における課題解決や事業創造などに関心があり、これを次世代IT技術と多様な文理の学問を学ぶことで実現しようとする意欲があり、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①困難に立ち向かう強い意志と積極性
- ②高等学校までに学ぶ広範な知恵と基礎学力
- ③論理的かつ柔軟な思考を持ち、文理を統合し得る資質
- ④協調性およびコミュニケーション能力を持ち、社会と対話する資質
- ⑤様々なデータからソリューションを創造し、社会にイノベーションをもたらす意欲

さらに、大学院へ進学することで、世界的に急速な広がりを見せるデジタルトランスフォーメーションをけん引するハイレベルなデータエンジニア、データサイエンティスト、ハイレベルマネージャーを目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の5つの資質を持ちあわせたい人材を選抜するために、以下の入試を実施します。

5つの資質を持ちあわせながら、特に②と③に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。本試験では、主に大学入学共通テストと個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

5つの資質について総合的に優れた人を選抜するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、面接試験にて①、④、⑤を、口頭試問にて②、③を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に選抜します。総合型選抜では、面接試験にて①、④、⑤を、学群適性検査にて②、③を特に評価します。適性検査と面接試験の結果に提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を選抜するために「学校推薦(特待生区分)」、「社会人特別選抜入試」を実施します。

「人が育つ大学」として、学生が主体的・能動的に学び、成長していくことを重視した教育課程を編成します。

集中的受講による教育効果の向上と留学をはじめとする学外学修の促進を狙う「クォータ制」を基本としているほか、学生の自主性を尊重する「全科目選択制」、自学・自修を促す「専門科目の時間割上の集中配置」、「1年次からの専門科目履修」は、本学カリキュラム編成上の大きな特徴です。

また、「専攻・副専攻制」によって、専門分野に加え、関連する領域を理解する学際的な学びを促します。

○ カリキュラムの構成

教育課程は、全学群に共通の「1共通科目」と各学群が提供する「2専門科目」で構成されています。

1 共通科目

「人文・社会科学等科目」と「自然科学等科目」は、社会人として必要な知識や基礎力を培うとともに、豊かな人間性と創造性の涵養を目指す科目群で、それぞれ「基礎科目」と「教養科目」に分類しています。

(1) 人文・社会科学等科目

① 基礎科目

「英語科目」とキャリア形成支援系の「人材育成科目」で構成する科目群です。

英語は、読む、書く、聞く、話すことができる学習とともに、活きた英語に触れる機会を提供します。

人材育成科目では、入学時の導入教育から、自己管理能力・生涯学習力を高めるキャリア教育科目を体系的に配置します。

② 教養科目

法律、歴史、文化・芸術分野のほか、英語以外の外国語科目等を提供します。

(2) 自然科学等科目

① 基礎科目

「数学科目」と「情報処理科目」を提供します。

数学は、習熟度に応じた段階的な学習プログラムにより、専門科目の理解に必要な数量的スキルを身に付けます。

情報処理科目は、情報通信技術の基礎を理解するとともに、当該技術の活用や活用する際のモラルなどの情報リテラシーを身に付けます。

② 教養科目

専門科目を学ぶうえで必要となる物理学、化学、生物学等の科目を配置します。

2 専門科目

「専門基礎科目」、「専門発展科目」、「専攻領域科目」に大別し、各学群・専攻において学位授与と専攻修了に必要な取得単位数を設定するとともに履修モデルを提示することによって体系的な学修を支援します。
また、工学系の4つの学群については、「工学系共通科目」を配置します。

(1) 工学系共通科目

工学系の4つの学群については、技術者に求められる素養を育む科目を配置します。

(2) 専門基礎科目

それぞれの分野の根幹となる基礎的な科目を配置します。

(3) 専門発展科目

各自の興味や関心に応じたより深い探求心に応えられる応用的な科目を配置します。

(4) 専攻領域科目

より高度で先端的な科目や学士課程の集大成となる卒業論文に向けた科目を配置します。

○ 教育の方法

- ・講義、実験、演習、フィールドワーク等を組み合わせた授業を提供します。
- ・英語科目、数学科目については、習熟度別の少人数クラスで授業を実施します。
- ・学生による授業評価を実施し、科目とカリキュラムの改善を図ります。

○ 学修成果の評価

- ・成績は、試験のほか、レポート、発表等を総合的に勘案して評価します。
- ・科目毎の具体的な評価方法については、シラバスで公開します。
- ・GPAに基づく成績評価を実施します。

【システム工学群】

大学全体の共通科目に加え、工学の基幹をなす機械工学、電気電子工学、建築土木工学に関する知識を横断的に学修できる専門科目を提供します。

○カリキュラムの構成

(1)工学系共通科目

工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。

(2)専門基礎科目

技術者に広く求められる物理や数学科目のほか、各専攻に共通的な基礎科目、専攻での学修の基礎となる科目を配置しています。

(3)専門発展科目

専攻分野の学びにおいて根幹をなす科目群を配置しています。

(4)専攻領域科目

専攻領域をより深く学ぶための科目群と卒業研究によって構成されています。

○特色

専攻に属さない1年次に分野共通の基礎科目を配置し、機械系、電子系、建築土木系の基礎力を広く身に付けたいうえで、各専攻の専門分野を学んでいきます。

○専攻

「知能機械工学」、「航空宇宙工学」、「エネルギー工学」、「電子・光工学」、「建築・都市デザイン」の5つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

知能機械工学専攻	<ul style="list-style-type: none">・機械工学の基礎となる4つの力学と制御工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。・コンピュータの応用やメカトロニクス教育を重視します。・実験や設計科目を履修することによって、ものづくりを実践的に行うための能力を身に付けます。
航空宇宙工学専攻	<ul style="list-style-type: none">・航空宇宙工学の基礎として学んだ物理や数学を専門の分野で応用する力を養います。・極限環境下で使用される機器などにも対応できる高度な設計技術を修得します。・航空機や宇宙機を設計する際に要求されるシステムを統合する能力を身に付けます。
エネルギー工学専攻	<ul style="list-style-type: none">・エネルギー工学の基礎となる機械工学と電気・電子工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。・エネルギー工学の3要素である資源、輸送・貯蓄、利用・変換を横断的に学びます。・総合的な見地よりエネルギーシステムをマネジメントできる能力を身に付けます。
電子・光工学専攻	<ul style="list-style-type: none">・電子・光工学の基礎となる電磁気学と電気・電子回路工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。・情報通信、情報処理、集積回路および電子・光物性に関する教育を重視します。・実験・実習・研究を通じて、ものづくりとプログラミング技術を修得するとともに、電子・光材料やデバイスの専門性を高めます。
建築・都市デザイン専攻	<ul style="list-style-type: none">・建築学、土木工学、都市工学に関する基礎を身に付け、その応用力を養います。・意匠や構造などの設計演習や建設マネジメントの学習を通じて、ソフト・ハード両面を実践的に学びます。・建築土木、都市を含む包括的な環境としての社会基盤・国土を支えるシステムをデザインできる能力を身に付けます。

【理工学群】

大学全体の共通科目に加え、物理学、化学、生命科学の3分野に関する幅広い知識を身に付けることを目的とした、専門科目を提供します。

○カリキュラムの構成

(1)工学系共通科目

工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。

(2)専門基礎科目

物理学、化学、生物学などの自然科学的素養を育む基礎科学系の科目を配置しています。

(3)専門発展科目

専門分野を学ぶうえで重要となる基幹的な科目を配置しています。

(4)専攻領域科目

先端的な学際領域の科目と卒業研究によって構成されています。

○特色

- ・自然科学全般を基礎から応用まで学ぶことができるカリキュラムを提供しています。
- ・直接観察やコンピュータを用いた多くの実験科目を提供しています。

○専攻

「応用物理」、「機能化学」、「生命情報」の3つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

応用物理専攻	<ul style="list-style-type: none">・材料科学、シミュレーション物理などの応用物理分野に関する知識を修得します。・物理・材料実験により、応用物理分野に関する基本的実験・測定・観察・シミュレーション技術とデータ解析法を修得します。・卒業研究を通じて、応用物理分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。
機能化学専攻	<ul style="list-style-type: none">・機能性物質の合成法や性質を理解するための基礎となる分析化学、無機化学、有機化学、物理化学およびそれらの複合的・発展的な化学分野に関する知識を体系的に学びます。・化学実験・化学演習により、基本的な実験操作や物質の構造・機能を評価する手法を修得します。・卒業研究を通じて、機能化学分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。
生命情報専攻	<ul style="list-style-type: none">・多様な生命現象で機能する生命情報のしくみを理解し活用するために必要となる生物学基礎知識を幅広く体系的に学びます。・生物実験や演習により、生命科学の発展的な研究開発の基礎となる基本的な実験技術を修得します。・卒業研究を通じて、生命情報分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。

【情報学群】

大学全体の共通科目に加え、情報学に関する基礎から最先端応用までを体系的に学修できる専門科目を提供します。

○カリキュラムの構成

(1)工学系共通科目

工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。

(2)専門基礎科目

専門分野の理解に必要な基礎力を育む科目群を配置しています。

(3)専門発展科目

3つの専門分野についての中心的な科目を配置しています。

(4)専攻領域科目

実験・プロジェクト研究により専門分野の深い理解と実践力を培います。

○特色

- ・情報学の各分野を幅広くカバーした科目群を用意しています。
- ・知識を応用する力を養うため、多彩な実験や演習を組み入れています。
- ・専門分野を深く知るために履修の順番をわかりやすく示したプレレジット表を作成し、誰でも段階を追って学修を進められるようにしています。

○専攻

「AI・コンピュータ科学」、「サイバーリアリティ」、「脳情報・心理情報学」の3つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

AI・コンピュータ科学専攻	<ul style="list-style-type: none">・ハードウェアとソフトウェアの両面への深い理解に基づき、コンピュータの新たな可能性を拓いていけるよう、AIとコンピュータ科学に関する教育を重視します。・計算機アーキテクチャ、プログラミング言語、データベース、AIなどの知識を修得します。・実験・研究により、機械学習応用やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。
サイバーリアリティ専攻	<ul style="list-style-type: none">・VRやサイバーフィジカル空間を通じた、人々や情報システムとの間の安全で良好な関係を構築できるよう、VRメディアやサイバー空間構成技術に関する教育を重視します。・サイバーメディア、人間と情報システムとの協調、情報通信、情報セキュリティなどの知識を修得します。・実験・研究により、VR技術やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。
脳情報・心理情報学専攻	<ul style="list-style-type: none">・人間の優れた知的・認知能力を理解し、人に優しい情報処理技術を開発できるよう、人間の知覚、心理、脳に関する教育を重視します。・知覚情報処理、認知心理学、認知神経科学、記憶と学習、ニューロメカニクスなどの知識を修得します。・実験・研究により、脳活動・人間応答の計測技術やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。

【経済・マネジメント学群】

大学全体の共通科目に加え、経済学、マネジメント学を中心に据えつつ、社会における諸課題を解決するための社会生態分野や経済学の理解に必要な数理分野および工学の基礎を学際的に学ぶことができる専門科目を提供します。

○カリキュラムの構成

(1) 専門基礎科目

経済学、マネジメント学に関する概論系の科目と数学、セミナーによって構成される科目群を配置しています。

(2) 専門発展科目

専門領域の理解に必要な基礎的理論と実践を学ぶ科目群を配置しています。

(3) 専攻領域科目

講義で専門知識を深めるとともに、セミナーやプロジェクト研究によって実践力を養います。

○特色

- ・2年次前期までにすべての系・専攻に共通する基礎力を身に付けたうえで、2年次後期より「経済学」「マネジメント学」のいずれかの学位取得を目指して各専門分野を学んでいきます。
- ・セミナー形式による少人数教育を実施しています。
- ・実践的な課題設定による討論形式の授業を取り入れています。
- ・国際社会で通用する力を身に付けるため、英語による専門科目を提供しています。

○専攻

2年次後期に、経済学の学位取得を目指す「経済系」とマネジメント学の学位取得を目指す「マネジメント系」の2つの系から1つを選択します。3年次には次の7つの専攻よりいずれか1つを選択し、各研究室に所属してプロジェクト研究に取り組みます。

- ・「経済系」の知識に立脚した「人間行動」、「経済政策」、「数理経済マネジメント」
- ・「マネジメント系」の知識に立脚した「企業・起業マネジメント」「スポーツマネジメント」
- ・「経済系」「マネジメント系」それぞれの知識に立脚した「国際経済マネジメント」「地域・行政システム」

また、専攻と関連する領域を副専攻として選択することも可能です。各専攻にはそれぞれ履修モデルと修了要件を設定します。

【経済系】	人間行動専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学・生理学・神経科学の融合系科目により、人間の心の特性およびその神経基盤について学びます。 ・実験経済学など実験系の科目を重視します。
	経済政策専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・産業組織論やファイナンス論などの経済系の学術分野を学び、市場メカニズムに対する理解を深めます。 ・政治経済学や高知経済分析などの政策系の学術分野を学び、望ましい政策を見つけるとともにその実現可能性の問題を考えます。
	数理経済マネジメント専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・金融論、計量経済学、プログラミング、データ分析の手法等を学びます。 ・社会における様々な現象を、数理モデルを通じて理解する方法を学びます。
【マネジメント系】	企業・起業マネジメント専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント学の中核をなす経営戦略や組織論、財務会計、マーケティング等を学びます。 ・企業の分析、価値評価の方法を体系的に習得するとともに、起業に必要な知識およびスキルを身につけ実践的なマネジメント能力を養います。
	スポーツマネジメント専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ経営学、スポーツ社会学、スポーツマーケティング等、スポーツマネジメントの専門知識を学びます。 ・実際のスポーツ分野に携わる人物と触れ合い、スポーツ組織の経営に関する理解を深めることで、スポーツビジネスの分野で求められるマネジメントスキルを身に付けます。
【経済系】【マネジメント系】共通	国際経済マネジメント専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・海外での研修、インターンシップ、留学などを通じて経済とマネジメントに資する国際経験を積むことを推奨します。 ・英語で提供されている経済学とマネジメント学の専門科目の履修やグループ演習等により、専門的知識とスキル、および、グローバルコミュニケーション能力を養います。
	地域・行政システム専攻	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経営に求められる経営戦略論、マーケティング論、産業振興論や制度設計等の知見を体系的に学びます。 ・地域・行政経営を俯瞰的に捉えてシステム創造およびマネジメントするための専門性を活かした地域活性化に取り組みます。

【データ&イノベーション学群】

大学全体の共通科目を配置するとともに、専門科目として、データ&イノベーション学に関する知識を身に付けることを目的に、AI・データサイエンスに関する基礎から応用、ネットワーク等の情報技術、経済学・心理学等の人と社会の理解に必要な基盤概念から経営・財務等のマネジメントに至る幅広い分野の基盤知識を得るための体系的な教育プログラムを提供します。

○カリキュラムの構成

(1)工学系共通科目

工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。

(2)専門基礎科目

専門分野の理解に必要な基礎力を育む科目群を配置しています。

(3)専門発展科目

専攻分野の学びにおいて根幹をなす科目群を配置しています。

(4)専攻領域科目

専攻領域をより深く学ぶための科目群と卒業研究によって構成されています。

○特色

- ・次世代技術リテラシーを有するだけでなく、工学基礎に関する十分な素養と社会実装に必要な基礎力を網羅的に学んでいきます。
- ・行政機関・民間企業のニーズに即して実際の現場・課題・データを用いた課題解決型学習を重視します。

○専攻

「AI・データサイエンス専攻」、「デジタルイノベーション専攻」の2つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

AI・データサイエンス専攻	<ul style="list-style-type: none">・AI・データサイエンスの背景にある原理を理解したうえで活用できる力を養います。・多変量解析や機械学習に関する学習に加えて、情報・工学技術の活用に必要な基礎教育を重視します。・産官学連携の実践活動により、システム創成を通して価値創造・ソリューション創出する能力を高めます。
デジタルイノベーション専攻	<ul style="list-style-type: none">・デジタルイノベーションを行ううえで必要な、デジタル技術と諸学問を統合してデザインする力を養います。・次世代技術のエッセンスを理解する学習に加えて、経営的視点の修得に必要な基礎教育を重視します。・産官学連携の実践活動により、社会を多視点で分析し価値創造・ソリューション創出する能力を高めます。

高知工科大学は、教育の基本理念として「来るべき社会に活躍できる人材の育成」を掲げ、広い教養を備え深い専門知識と優れた人間性を持つ想像力豊かな人材を養成します。その実現のために、以下のような能力を身に付け、学則に定める卒業要件を満たした者に対して学位を授与します。

1 自発性・創造性

自ら問題を発見・提起し、目標を定め、そこに到達する技法を見出し解決することができる自発性と創造性

2 システム的視点

分野を超えた知識や視野を持ち、物事をトータルなシステムとして捉え最適化することができる能力

3 国際的思考とコミュニケーション能力

グローバル化が進む社会の中で、自らの考えを発信するために必要とされる国際的な視野とコミュニケーション能力

4 専門能力

社会の潜在的な要求を察知し、それを実現するための方策を見出すことができるなど、社会で十分に活躍できる高度な専門能力や技能と視野

【システム工学群】

システム工学群の設定した科目の学修を通じて、広い視野を持って社会に貢献できる人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(工学)の学位を授与します。

- 1 システム構築の基盤となる機械、電子、建築土木の工学分野に共通する基礎知識
- 2 機械、電子、建築土木いずれかの分野における高度な専門知識
- 3 日々進歩する技術に柔軟に対応できる能力

【理工学群】

理工学群の設定した科目の学修を通じて、科学技術、自然環境の有機的なつながりを理解できる広い視野と倫理を持って活躍する人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(理工学)の学位を授与します。

- 1 基礎的な理工学の知識を有機的に連結して活用できる能力
- 2 物理学、化学、生命科学のいずれかの分野における高度な専門知識
- 3 製品や生産プロセスの社会・自然環境に対する影響を予測し評価できる価値判断力

【情報学群】

情報学群の設定した科目の学修を通じて、広く次世代の情報技術を担える人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(情報工学)の学位を授与します。

- 1 情報工学の基本的な知識および実践的な情報処理技術
- 2 AI・コンピュータ科学、サイバーリアリティ、脳情報・心理情報学のいずれかの分野に関する高度な専門知識および技術
- 3 学んだ知識を活用し、情報社会の課題を自ら発見し解決する能力

【経済・マネジメント学群】

経済・マネジメント学群の設定した科目の学修を通じて、経済学分野、経営学分野および関連分野の知識とそれらを活用する知恵を兼ね備え、企業や行政、その他様々な組織のマネジメントにおいて活躍できる人材や自ら起業する気概と能力を有する人材を養成することを目的とし、以下のとおり修得する知識や能力に応じて、学士(経済学)または学士(マネジメント学)の学位を授与します。

○学士(経済学)

社会経済の諸課題を認識し、経済政策や地域政策など経済学が担う社会経済のシステム設計を行う人材に求められる、次の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(経済学)の学位を授与します。

- 1 経済学分野、経営学分野および関連分野の基礎的な専門知識
- 2 経済学の理論を理解し、実践的に応用できる能力

○学士(マネジメント学)

企業経営、起業経営、行政経営などの各分野において、市場の分析から経営企画・構築・運営が総合的にでき、マネジメントのプロフェッショナルに求められる、次の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(マネジメント学)の学位を授与します。

- 1 経済学分野、経営学分野および関連分野の基礎的な専門知識
- 2 経営に必要な能力を持ち、実践的な経営企画ができる能力

【データ&イノベーション学群】

データ&イノベーション学群の設定した科目の学修を通じて、工学的視点と社会に対する俯瞰的な視野の両方を兼ね備えた人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士(データ&イノベーション学)の学位を授与します。

- 1 AI・データサイエンス、工学全般、ネットワーク等の情報技術および経済学・心理学等の人と社会の理解に必要な基礎概念に関する基礎知識
- 2 AI・データサイエンスおよびデジタルイノベーションの分野に関する高度な専門知識
- 3 幅広い知識を統合して、価値創造やソリューション創出を行う能力

学校推薦(一般区分)

●システム工学群

システム工学群が求める4つの資質を併せ持ち、システム工学群で学ぶうえで必要な適性を有する人を選抜します。具体的には、提出書類により高等学校における活動や基礎学力、入学後の意欲や熱意を評価するほか、面接(口頭試問を含む)を通して、目的意識が明確であること、論理的な質疑応答ができること、自らの考え方を的確に伝える表現力があること、などの観点から総合的に評価します。

●理工学群

提出書類および面接(口頭試問を含む)を通じて、自然科学を学ぶ意欲、社会に貢献する意識の高い学生を選抜します。具体的には、勉学意欲、自己表現力、人間力、論理性、独創性、協調性、将来性、倫理性などについて、総合的に評価します。また、自分の考えを持ち、それを伝えることができるコミュニケーション力を評価します。

学校推薦(特待生区分)

●システム工学群

システム工学の各分野の高度な専門知識と技術を身に付け、これからのモノづくり分野をけん引していくような高度な技術者を育成します。有為な才能をさらに伸ばすため、希望者は2年生から研究室に所属して、早期に専門教育を受けることができます。特待生としてふさわしい基礎学力を十分有すると認められる人を大学入学共通テストにより選抜します。

●理工学群

自然科学を背景にした各分野の高度な専門知識と技術を身に付け、持続可能な社会に向けた課題を自ら発見し解決する能力を持つ高度な技術者を育成します。そのために、希望により2年生から研究室に所属して、早期に専門教育を受けることができます。特待生としてふさわしい基礎学力を十分有すると認められる人を大学入学共通テストにより選抜します。

●情報学群

情報学の各分野の高度な専門知識と技術を身に付け、情報社会の課題を自ら発見し解決する能力を持つ高度な技術者を育成します。そのために、希望により2年生から研究室に所属して、早期に専門教育を受けることができます。特待生としてふさわしい基礎学力を十分有すると認められる人を大学入学共通テストにより選抜します。

一般選抜

●システム工学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、システム工学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●理工学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、理工学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●情報学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、情報学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●経済・マネジメント学群

社会や組織の課題とその解決に関心があり、以下の資質を持つ人を、提出書類および面接試験により評価し選抜します。

- ・物事に主体的に取り組む積極性を持つ
- ・知的な能力を伸ばすことへの向上心がある
- ・経済学やマネジメント学を中心とした社会科学全般を学ぶために必要な基礎学力を身に付けている
- ・課題が提示されたとき、自身の知識と経験をもとに論理的に解決策を考えられる
- ・自分の考えを他者に対して明確に伝えられる

●データ&イノベーション学群

提出書類と面接(口頭試問を含む)により、データ&イノベーション学群が求める5つの資質を併せ持ち、高等学校における活動や基礎学力、社会における課題解決や事業創造などに関心があり、これを次世代IT技術と多様な文理の学問を学ぶことで実現しようとする意欲などを評価し、選抜を行います。

●経済・マネジメント学群

経済学やマネジメント学の高度な専門知識を身に付け、社会や組織の課題を自ら発見し解決する能力を持つリーダーを育成します。そのために、希望により2年次から研究室に所属して、早い段階から専門教育を受けることができます。特待生としてふさわしい基礎学力を有すると認められる人を、大学入学共通テストにより評価し選抜します。

●データ&イノベーション学群

AI、データサイエンスに代表される様々な次世代デジタルソリューションを活用することにより、既存のシステムやビジネスモデルを柔軟に改変・革新し、新たな価値を創造することのできる文理統合型の能力を有する人材を養成します。そのために、希望により2年生から研究室に所属して、早期に専門教育を受けることができます。特待生としてふさわしい基礎学力を十分有すると認められる人を大学入学共通テストにより選抜します。

●経済・マネジメント学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、経済・マネジメント学群で学ぶための基礎学力を有し、幅広い科目をバランスよく習得している人、あるいは特定科目の能力が高い人を選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合的に評価します。

●データ&イノベーション学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、データ&イノベーション学群で学ぶための基礎学力、特に数学、理科、英語、国語の学力に着目し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

入学定員／
募集人員等

学群		システム工学群	理工学群	情報学群	経済・ マネジメント学群	データ& イノベーション学群		
入学定員		170	100	100	160	60		
募集人員	一般 選抜	前期日程	A方式	80	40	40	45	25
			B方式	20		10	20	5
			C方式		10		20	
		後期日程	20	10	10	10	5	
	計	120	60	60	95	35		
	学校 推薦型 選抜	学校推薦(一般区分)	10(10)	10(5)		20(15)	若干名【女子枠】	
		学校推薦(特待生区分)	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
計		10(10)	10(5)	若干名	20(15)	若干名		
総合型選抜		40(20)	30(15)	40(20)	45(20)	25(15)		
社会人特別選抜		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		

※ ()内は高知県内高等学校枠で内数。

高知県内高等学校卒…令和6年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者

※ 合否は志望学群ごとに判定します。

※ 総合型選抜および社会人特別選抜については、本学Webサイトに別途掲載中の学生募集要項PDFをご確認ください。

試験日程

入試区分		出願期間	個別学力検査等	合格発表日	入学手続期間
学校 推薦型 選抜	学校推薦(一般区分)	令和5年11月2日(木) ～令和5年11月9日(木)	令和5年11月19日(日)	令和5年12月1日(金)	令和5年12月2日(土)～ 令和5年12月11日(月)
	学校推薦(特待生区分)	令和5年12月14日(木) ～令和5年12月21日(木)		令和6年2月9日(金)	令和6年2月10日(土)～ 令和6年2月19日(月)
一般 選抜	前期日程	令和6年1月22日(月) ～令和6年2月2日(金)	令和6年2月25日(日)	令和6年3月6日(水)	令和6年3月7日(木)～ 令和6年3月15日(金)
	後期日程		令和6年3月12日(火)	令和6年3月20日(水)	令和6年3月21日(木)～ 令和6年3月27日(水)

すべての入試区分において、出願および入学手続の締切は期間最終日の17:00必着です。

試験
実施方式等

本学の入学者選抜は次の要領で実施します。

- (1) 入学者選抜は、一般選抜、学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)、総合型選抜および社会人特別選抜により行います。
- (2) 一般選抜は、「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により行います。
- (3) 同一学群、異なる学群を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。
- (4) 大学入学共通テストを利用した、2段階選抜は実施しません。
- (5) 前期日程A方式、B方式、C方式の併願はできません。

募集人員

学群	募集人員
システム工学群	10(10)
理工学群	10(5)
経済・マネジメント学群	20(15)
データ&イノベーション学群	若干名【女子枠】

●()内は高知県内高等学校枠で内数。

●合否は志望学群ごとに判定します。

出願資格

次の(1)~(4)のすべての条件を満たす者

- (1)令和6年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
ただし、システム工学群においては、令和6年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (2)調査書における全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が4.0以上の者
- (3)学校長が本学の目標(来たるべき社会に活躍できる人材の育成)に適合した強い意欲と情熱を持つと認め責任を持って推薦する者
ただし、データ&イノベーション学群においては、学校長が本学の目標(来たるべき社会に活躍できる人材の育成)に適合した強い意欲と情熱を持つと認め責任を持って推薦する女子
- (4)合格した場合に入学を確約できる者

選抜方法

提出された学校推薦書・志望理由書・調査書の内容、および本学が実施する面接(口頭試問を含む)により、総合判定します。(大学入学共通テストは課しません。)

※面接を受験しなかった場合は、選抜の対象とはなりません。

配点

	配点			
	システム工学群	理工学群	経済・マネジメント学群	データ&イノベーション学群
書類	100	100	100	100
面接	100	200	200	200
合計	200	300	300	300

試験方法 (面接)

【システム工学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎学力を問う口頭試問を含みます。

【理工学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎学力を問う口頭試問を含みます。

【経済・マネジメント学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎知識を問う口頭試問(社会の話題を扱った文書・グラフ等を提示し、それを踏まえて意見を述べる)を含みます。

【データ&イノベーション学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎学力を問う口頭試問を含みます。

合否判定基準 面接および書類審査の合計点が高い順に合格とします。

出願期間 令和5年11月2日(木)～11月9日(木) 締切日17:00必着
出願手続および出願書類等については、24～26ページを参照してください。

入学検定料 30,000円
入学検定料の納入方法については、
本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

試験日 令和5年11月19日(日)
(注)災害等の不測の事態により、やむを得ず実施できない場合は、令和5年11月26日(日)に延期します。

試験時間割 面接試験時間 9:00～18:00 (終了時間は目安です)
※集団面接になる場合は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。
※「面接」における集合時間は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。
なお、各受験生の試験開始時刻は、試験当日に発表します。
受験上の注意については、29～30ページを参照してください。

試験会場

高知工科大学 香美キャンパス	住所	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
----------------	----	-------------------

試験会場の地図については、39ページを参照してください。

**合格発表・
入学手続**

合格発表および入学手続については、32～34ページを参照してください。

**特待生制度
について**

特待生制度については、31～32ページを参照してください。

学校推薦(特待生区分)

募集人員

学群	募集人員
システム工学群	若干名
理工学群	若干名
情報学群	若干名
経済・マネジメント学群	若干名
データ&イノベーション学群	若干名

● 可否は志望学群ごとに判定します。

出願資格

次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者

- (1) 令和6年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (2) 学校長が本学の目標(来たるべき社会に活躍できる人材の育成)に適合した強い意欲と情熱を持つと認め、特待生としてふさわしいものとして責任を持って推薦する者
- (3) 各学群が指定する前期日程A方式で要求される令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に入学を確約できる者

選抜方法

令和6年度大学入学共通テストの成績および提出された学校推薦書、調査書の内容を総合判定します。

※ 志望学群が定める前期日程A方式の令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、選抜の対象とはなりません。

※ 個別学力検査は課しません。

特待生合格基準

大学入学共通テストの配点合計の得点率により特待生S、特待生A合格とします。

特待生S合格基準: 大学入学共通テスト配点合計の80%以上

特待生A合格基準: 大学入学共通テスト配点合計の70%以上

ただし、経済・マネジメント学群は75%以上

※ 利用教科・科目・配点は志望する学群の前期日程A方式に準じます。

試験教科・科目

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1		
		教科・科目数	教科	科目
システム工学群	前期日程A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1/ または「物理」、「化学」、「生物」から2
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1
理工学群	前期日程A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1/または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1
情報学群	前期日程A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1/ または「物理」、「化学」、「生物」から2
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1

P15へ続く▶

試験教科・科目

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1		
		教科・科目数	教科	科目
経済・マネジメント学群	前期日程A方式	5or6教科 6or7科目	国語	「国語」
			地理歴史・公民*6	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4 から1
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2、 または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1
データ&イノベーション学群	前期日程A方式	5教科 5科目 or 5教科 6科目	国語	「国語」
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4 から1
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2、 または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1
			外国語	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1

<大学入学共通テストの注意事項>

- *1 大学入学共通テストの利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超過して受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
(注)地理歴史・公民、理科②において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。
- *2 英語についてはリスニングを含み、リーディング(100点)を1.6倍(160点)したものと、リスニング(100点)を0.4倍(40点)したものの合計点(200点)を用います。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)を2倍します。(配点が100点満点の場合はその内訳をリーディング80点・リスニング20点とします。)
- *3 英語以外の外国語については筆記200点をそのまま用います。
- *4 「数学II・数学B」の代わりに「簿記・会計」、「情報関係基礎」を、高等学校等において当該科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限り選択できます。
- *5 理科において、基礎を付す科目から2と基礎を付さない科目から1を選択する場合、同一名称を含む科目の選択はできません。
- *6 地理歴史・公民において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。(令和6年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト受験案内でご確認ください。)

配点

学群	入試区分	大学入学共通テストの配点					配点計
		国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	
システム工学群	前期日程A方式	200	100	200	200	200	900
理工学群		200	100	200	200	200	900
情報学群		200	100	200	200	200	900
経済・マネジメント学群		200	200	100	100	200	800
データ&イノベーション学群		100	100	100	100	100	500

出願期間

令和5年12月14日(木)～12月21日(木) 締切日17:00必着

出願手続および出願書類等については、24～26ページを参照してください。

入学検定料

15,000円

入学検定料の納入方法については、

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

合格発表・入学手続

合格発表および入学手続については、32～34ページを参照してください。

特待生制度について

特待生制度については、31～32ページを参照してください。

募集人員

学群	募集人員		
	A方式	B方式	C方式
システム工学群	80	20	
理工学群	40		10
情報学群	40	10	
経済・マネジメント学群	45	20	20
データ&イノベーション学群	25	5	

● 合否は志望学群ごと、さらに方式ごとに判定します。

出願資格

- 次の(1)～(8)のいずれかに該当し、かつ、志望学群が定める令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験した者
- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和6年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和6年3月修了見込みの者
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和6年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和6年3月31日までに修了見込みの者
 - 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和6年3月31日までに修了見込みの者
 - 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または令和6年3月31日までに合格見込みの者
 - 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

<出願資格審査について>

上記(8)の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。

詳細については、本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『出願資格審査』についてのページをご参照いただくか、入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。

なお、審査の申請期限は下記のとおりです。

- 大学入学共通テストの出願受付前に出願資格認定書の交付を受けようとする場合……令和5年8月18日(金)必着
- 上記以外の場合……令和5年12月15日(金)必着

選抜方法

令和6年度大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査の成績、ならびに調査書の内容を総合判定します。

※ 志望学群が定める令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、個別学力検査を受験することができません。

※ 志望学群が指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合は、選抜の対象とはなりません。

試験教科・科目／試験時間

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1			個別学力検査		試験時間	
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目		
システム工学群	A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	90分	
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」				から1
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4				
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と 「物理」、「化学」、「生物」から1/または「物理」、「化学」、「生物」から2	数学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B」	120分	
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1					
システム工学群	B方式	3教科3科目 高得点3教科3科目を使用*6	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	90分	
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」				から1
			数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1				
			理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	数学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B」	120分	
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1					

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1			個別学力検査			
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間	
理工学群	A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1*8	90分
		地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から1				
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4	数学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B」		120分
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1／または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
理工学群	C方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1*8	90分
		地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から1				
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1*8	90分
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1／または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
情報学群	A方式	5教科7科目 or 5教科8科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1*8	90分
		地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から1				
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4	数学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B」		120分
			理科*5	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1／または「物理」、「化学」、「生物」から2				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
情報学群	B方式	3教科3科目 高得点3科目を使用*6	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1*8	90分
		地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から1				
			数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1	数学	「数学I・数学II・数学III・数学A・数学B」		120分
			理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
経済・マネジメント学群	A方式	5or6教科6or7科目	国語	「国語」	外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」		90分
		地理歴史・公民*7	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から2				
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4 から1	国語	「国語総合・現代文B(近代以降の文章のみ)」 「数学I・数学II・数学A・数学B」	から1*8	90分
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2、または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
経済・マネジメント学群	B方式	3教科3科目 or 3教科4科目 高得点3科目 あるいは4科目を使用*6	国語	「国語」	外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」		90分
		地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から1				
			数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1	国語	「国語総合・現代文B(近代以降の文章のみ)」 「数学I・数学II・数学A・数学B」	から1*8	90分
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2、または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1				
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
経済・マネジメント学群	C方式	5or6教科6or7科目	国語	「国語」	外国語	「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」	から1*8	90分
		地理歴史・公民*7	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」	から2				
			数学	「数学I・数学A」、「数学II・数学B」*4 から1	数学	「数学I・数学II・数学A・数学B」	から1*8	90分
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2、または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1				
			外国語	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1			個別学力検査			
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間	
データ&イノベーション学群	A方式	5教科 5科目 or 5教科 6科目	国語	「国語」	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」	から 1*8	90分
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」				
			数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」*4 から1	理科	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」		
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	国語	「国語総合・現代文B(近代以降の文章のみ)」		
			外国語	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」	から 1*8	90分
データ&イノベーション学群	B方式	3教科 3科目 or 3教科 4科目 高得点 3教科 3科目 あるいは 4科目を 使用*6	国語	「国語」	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」	から 1*8	90分
			地理歴史・公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」				
			数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1	理科	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」		
			理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	国語	「国語総合・現代文B(近代以降の文章のみ)」		
			外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」	から 1*8	90分

<大学入学共通テストの注意事項>

- *1 大学入学共通テストの利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超過して受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
(注)地理歴史・公民、理科②において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。
- *2 英語についてはリスニングを含み、リーディング(100点)を1.6倍(160点)したものと、リスニング(100点)を0.4倍(40点)したものの合計点(200点)を用います。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)を2倍します。(配点が100点満点の場合はその内訳をリーディング80点・リスニング20点とし、400点満点の場合はその内訳をリーディング320点・リスニング80点とします。)
- *3 英語以外の外国語については筆記200点をそのまま用います。
- *4 「数学Ⅱ・数学B」の代わりに「簿記・会計」、「情報関係基礎」を、高等学校等において当該科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限り選択できます。
- *5 理科において、基礎を付す科目から2と基礎を付さない科目から1を選択する場合、同一名称を含む科目の選択はできません。
- *6 4教科以上を受験した場合は、得点の高い順に3教科3科目(経済・マネジメント学群、データ&イノベーション学群は、3教科3科目、あるいは3教科4科目)を用います。
(注)地理歴史・公民、理科②において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。
- *7 地理歴史・公民において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。(令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内でご確認ください)

<個別学力検査の注意事項>

- *8 個別学力検査の選択科目は、出願時に選択してもらいますが、試験時に問題を見て変更することができます(経済・マネジメント学群C方式に出願する場合は、出願時に受験科目を指定し、出願後の変更はできません)。なお、選択科目間で、配点の20%以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易度に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

<個別学力検査の範囲>

- 数学B…「数列」「ベクトル」
- 物理基礎…「物体の運動とエネルギー」「様々な物理現象とエネルギーの利用のうち(ア)熱、(イ)波、(ウ)電気」
- 物理…「様々な運動」「波」「電気と磁気」「原子のうち(ア)電子と光」

配点

学群	入試区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
		試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	配点計
システム工学群	A方式	共通テスト	200	100	200	200	200	900
		個別学力検査			200	200		400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査			200	200		400
理工学群	A方式	共通テスト	200	100	200	200	200	900
		個別学力検査			200	200		400
	C方式	共通テスト※1	100	50	100	400	100	750
		個別学力検査				300		300
情報学群	A方式	共通テスト	200	100	200	200	200	900
		個別学力検査			200	200		400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査			200	200		400
経済・マネジメント学群	A方式	共通テスト	200	200	100	100	200	800
		個別学力検査	(200)	(200)	(200)		200	400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査	(200)	(200)	(200)		200	400
	C方式	共通テスト	100	100	100 or 400※2	100	100 or 400※2	800
		個別学力検査			(400)		(400)	400
データ&イノベーション学群	A方式	共通テスト	100	100	100	100	100	500
		個別学力検査	((200))		((200))	(200)	(200)	400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査	((200))		((200))	(200)	(200)	400

※1 理工学群の前期日程C方式において、共通テスト「理科」の得点を2倍し、400点とします。共通テスト「理科以外」の得点は0.5倍します。

※2 経済・マネジメント学群の前期日程C方式について、大学入学共通テストの外国語・数学のうち高得点を400点とします。

合否判定基準

大学入学共通テストおよび個別学力検査の合計点が高い順に合格とします。

合格最低点での同点者が多数いる場合は、調査書の内容を加味して合否を決定することがあります。

出願期間

令和6年1月22日(月)～2月2日(金) 締切日17:00必着

出願手続および出願書類等については、24～26ページを参照してください。

入学検定料

15,000円

入学検定料の納入方法については、

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

試験日

令和6年2月25日(日)

試験時間割

システム工学群・理工学群(A方式)・情報学群

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	物理、化学、生物から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	数学	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～15:00

理工学群(C方式)

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	物理、化学、生物から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20

経済・マネジメント学群 (A・B方式)

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	英語	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	国語、数学、世界史、日本史から1科目選択	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

経済・マネジメント学群 (C方式)

	受験指定科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
	英語を指定した方	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
	数学を指定した方	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

※経済・マネジメント学群(C方式)で受験する者は、出願時に指定した科目(英語または数学)を受験してください。

データ&イノベーション学群

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	英語、物理、化学、生物から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	国語、数学から1科目選択	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

受験上の注意については、29～30ページを参照してください。

※受験に際しては、「本学受験票」および「令和6年度大学入学共通テスト受験票」の両方が必要となります。

試験当日、必ずご持参ください。

試験会場

試験会場	住所
高 知：高知工科大学 香美キャンパス	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
東 京：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター	東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
大 阪：新梅田研修センター	大阪府大阪市福島区福島6-22-20
岡 山：岡山コンベンションセンター	岡山県岡山市北区駅元町14-1
福 岡：TKP博多駅前シティセンター	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8階

試験会場の地図については、39～41ページを参照してください。

合格発表・ 入学手続

合格発表および入学手続については、32～34ページを参照してください。

特待生制度 について

特待生制度については、31～32ページを参照してください。

募集人員

学群	募集人員
システム工学群	20
理工学群	10
情報学群	10
経済・マネジメント学群	10
データ&イノベーション学群	5

●合否は志望学群ごとに判定します。

出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当し、かつ、志望学群が定める令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験した者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和6年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和6年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または令和6年3月31日までに合格見込みの者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

<出願資格審査について>

上記(8)の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。

詳細については、本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『出願資格審査』についてのページをご参照いただくか、入試課(TEL: 0887-57-2222)までお問い合わせください。

なお、審査の申請期限は下記のとおりです。

- ①大学入学共通テストの出願受付前に出願資格認定書の交付を受けようとする場合……令和5年8月18日(金)必着
- ②上記以外の場合……令和5年12月15日(金)必着

選抜方法

令和6年度大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査の成績、ならびに調査書の内容を総合判定します。

※志望学群が定める令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、個別学力検査を受験することができません。

※志望学群が指定する個別学力検査の教科・科目を受験しなかった場合は、選抜の対象とはなりません。

※データ&イノベーション学群においては、個別学力検査は実施せず、大学入学共通テストの成績と調査書の内容を総合判定します。

学群	大学入学共通テストの利用教科・科目名*1			個別学力検査			
	教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間	
システム工学群	3教科 4科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」*4	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B」	120分	
		理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」から1				
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
理工学群	3教科 4科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」*4から1	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B」	120分	
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2				
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
情報学群	3教科 4科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」*4	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B」	120分	
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
		国語 理科(注)	「国語」 「物理」、「化学」、「生物」から1				
経済・マネジメント学群	3教科 3科目	国語	「国語」	外国語 数学	「コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B」	90分	
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				
		数学 地理歴史・ 公民(注)	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」				から1
データ&イノベーション学群	5教科 5科目 or 5教科 6科目	国語	「国語」	個別学力検査は実施しません			
		地理歴史・ 公民(注)	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」				から1
		数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」*4から1				
		理科(注)	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2 または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1				
		外国語*3	「英語」*2、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1				

<大学入学共通テストの注意事項>

- *1 大学入学共通テストの利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超過して受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
(注)地理歴史・公民、理科②において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。
- *2 英語についてはリスニングを含み、リーディング(100点)を1.6倍(160点)したものと、リスニング(100点)を0.4倍(40点)したものの合計点(200点)を用います。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)を2倍します。
- *3 英語以外の外国語については筆記200点をそのまま用います。
- *4 「数学Ⅱ・数学B」の代わりに「簿記・会計」、「情報関係基礎」を、高等学校等において当該科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限り選択できます。

<個別学力検査の注意事項>

- *5 個別学力検査の選択科目は、出願時に選択してもらいますが、試験時に問題を見て変更することができます。なお、選択科目間で、配点の20%以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易度に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

<個別学力検査の範囲>

- 数学B…「数列」「ベクトル」

配点

学群	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点						
	試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	配点計
システム工学群	共通テスト			200	200	200	600
	個別学力検査			200			200
理工学群	共通テスト			200	400	200	800
	個別学力検査			200			200
情報学群	共通テスト	(200)		200	(200)	200	600
	個別学力検査			200			200
経済・マネジメント学群	共通テスト	200	(200)	(200)		200	600
	個別学力検査			(200)		(200)	200
データ&イノベーション学群	共通テスト	200	100	200*	100	200	800
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません					

※ データ&イノベーション学群の後期日程の数学について、高得点の科目を2倍して200点とします。

合否判定基準

大学入学共通テストおよび個別学力検査の合計点が高い順に合格とします。

合格最低点での同点者が多数いる場合は、調査書の内容を加味して合否を決定することがあります。

出願期間

令和6年1月22日(月)～2月2日(金) 締切日17:00必着

出願手続および出願書類等については、24～26ページを参照してください。

入学検定料

15,000円

入学検定料の納入方法については、

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

試験日

令和6年3月12日(火)

試験時間割

システム工学群・理工学群・情報学群

試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
数学	9:00 まで	9:00～9:20	9:20～11:20

経済・マネジメント学群

試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
英語、数学から1科目選択	9:00 まで	9:00～9:20	9:20～10:50

受験上の注意については、29～30ページを参照してください。

※受験に際しては、「本学受験票」および「令和6年度大学入学共通テスト受験票」の両方が必要となります。

試験当日、必ずご持参ください。

試験会場

高知工科大学 香美キャンパス	住所	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
----------------	----	-------------------

試験会場の地図については、39ページを参照してください。

合格発表・ 入学手続

合格発表および入学手続については、32～34ページを参照してください。

特待生制度 について

特待生制度については、31～32ページを参照してください。

出願手続
について

- (1) 各入試区分の出願期間に、インターネット出願サイトより出願し、下記の出願書類を提出してください。**(締切日17:00必着)**
- (2) 2つ以上の入試区分で出願する場合、それぞれの出願期間に出願してください。
前期日程A方式、B方式、C方式の併願はできません。
- (3) 前期日程・後期日程に併願する場合においても、**出願書類を入試区分毎に封筒に入れ、郵送してください。**調査書も、入試区分毎に必要です。

出願書類

<p>入学志願票 写真票</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。A4サイズで両面印刷(カラー)してください。 ・学校推薦(特待生区分)および一般選抜に出願する場合は、必ず「令和6共通テスト成績請求票」を、入学志願票の所定欄に貼付してください。貼付する成績請求票には「推薦型選抜用」、「前期日程用」と「後期日程用」がありますので、貼り間違いのないよう注意してください。
<p>調査書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書を提出してください。 (高等学校に在学したことのある者は、在学中の調査書も提出してください。調査書を提出できない場合は、成績証明書を提出してください。) ・一般選抜出願資格の(2)および(4)に該当する者は、高等学校が作成する調査書に準じて作成したものを提出してください。 ・一般選抜出願資格の(8)に該当する者は、本学が発行した出願資格認定書の写しを提出してください。 ・一般選抜出願資格の(3)、(5)および(6)に該当する者は、調査書に代え提出する書類について、入試課(TEL: 0887-57-2222)までお問い合わせください。書類の準備に時間を要する場合がありますので、早めにお問い合わせください。 ※被災等の理由により調査書等の発行ができない場合は、早めに入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。
<p>学校推薦書 (本学所定の様式) ※学校推薦(一般区分)・ (特待生区分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (調査書と学校推薦書は同封可。学校推薦書用紙は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷してください。)
<p>志望理由書 (本学所定の様式) ※学校推薦(一般区分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本学所定の様式により、志願者本人が自筆で記入したものを提出してください。 (用紙は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷してください。)

出願書類の
提出

- (1) **提出先 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試課**
- (2) 出願書類は、**書留速達**で発送してください。
全ての入試区分において出願期間の**締切日17:00必着**です。
- (3) 出願用封筒は、市販の封筒(角形2号)を使用し、前面に所定の封筒貼付用宛名シートを貼り付けてください。(封筒貼付用宛名シートは、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。)

インターネット出願について インターネット出願に関する詳細は、『インターネット出願利用ガイド』をご確認ください。
★掲載場所 本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」
URL:https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/admission/bachelors/requirement.html

出願書類
提出上の注意

- (1) 出願書類の不足、誤記入等の場合、出願を受け付けることができませんので注意してください。
- (2) 一度提出された書類は返しません。
- (3) 出願後の入試区分、志望学群、試験会場の変更は認めません。
- (4) 出願時に登録している住所に変更が生じた場合は、直ちに入試課(TEL:0887-57-2222)へ申し出るとともに郵便局へ転居届を提出してください。合格通知書、入学手続書類等はすべて出願時に登録された住所に送付します。
- (5) 入学手続完了後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学できないことがあります。

入学検定料

- (1) 出願受付後は一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、各学群で必要とされる大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していないことが判明した場合、本学の規程により検定料の一部(11,000円)を返還します。
- (2) 次に該当する場合は入学検定料を返還できることがあります。
 - ①入学検定料を納入したが、本学に出願しなかった(出願書類を郵送しなかった、または、出願が受理されなかった)場合
 - ②入学検定料を誤って二重に納入した場合上記①または②に該当する場合には、令和6年2月28日(水)までに入試課(TEL:0887-57-2222)へご連絡ください。

出願にあたっての注意事項



大学入学共通テスト受験票は、個別学力検査等受験、入学手続および入試成績開示申請の際に必要です。紛失したり、汚損したりすることのないように大切に保管しておいてください。

- (1) 国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)においては、1つの大学・学部にしかな出願できません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (2) 国公立大学一般選抜志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。
- (3) 出身学校長(高等学校長等)から国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に推薦された志願者は、学校推薦型選抜で不合格となった場合に備えて、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願できます。
- (4) 国公立大学の総合型選抜による志願者は、不合格となった場合に備えて、一般選抜においては、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願できます。
- (5) **本学では、同一学群、異なる学群を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。**ただしその場合、それぞれにインターネット出願サイトより出願および出願書類をそろえ、別々の封筒で郵送してください。
- (6) 各学群が定める令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを27～28ページの確認方法により受験生本人が必ず確認してください。
- (7) **本学の各学群が指定する大学入学共通テストの教科・科目を一つでも受験していない場合は、個別学力検査を受験することはできません。**出願にあたっては、志望学群の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験しているかどうか、十分確認してください。
- (8) 本学のアドミッション・ポリシー実現のために必要と認める範囲内で、「入試過去問題活用宣言」に参加する他大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するというものではありません。入試過去問題を使用する場合は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また使用した場合は、入試問題を公表する際に、その内容について併せて公表します。
「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、以下の「入試過去問題活用宣言」公式サイトにて公表されています。 <https://www.nyushikakomon.jp/>
- (9) 1つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。
- (10) 本学の「前期日程」に合格し入学手続を完了した者は、「後期日程」または「公立大学中期日程」の他の国公立大学・学部を受験しても、合格者とはなりません。
- (11) 本学の学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません(各学校推薦型選抜の「入学辞退願」を提出し、入学辞退を許可された場合を除く)。
- (12) 本学の総合型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません(「入学辞退願」を提出し、入学辞退を許可された場合を除く)。

受験および 修学上の 配慮を 必要とする 場合の 事前相談

本学では、障がい等を有する等、受験上の配慮および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、それぞれの入試区分の出願開始日の2週間前までに入試課(TEL:0887-57-2222)に連絡のうえ、受験上の配慮等申請書を提出し相談してください。申請書は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談』のページからダウンロードし、作成してください。なお、印刷ができない場合は、下の様子を参考にA4用紙に必要事項を記入し、提出してください。相談内容によっては、対応に時間を要することもありますので、早めにご相談ください。

特に、下記表に相当する障がいがある方については、一般選抜の場合、12月末までにご連絡がないと受験上の措置が講じられない場合もありますので十分注意してください。なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

【様式】A4判縦

高知工科大学長様	令和 年 月 日
受験上の配慮等申請書	
ふりがな 申請者氏名：	(性別:男・女)
生年月日： 平成・昭和 年 月 日	
住所：〒	
電話番号：	
出身高校名：	
高知工科大学 _____ 学群 に入学を志願したいので、 下記のとおり事前に相談を希望します。	
記	
1. 志願する学群名、試験区分	
2. 障がい等の種類、程度	
3. 受験上希望する配慮	
4. 修学上希望する配慮	
5. 高等学校における生活状況等	
6. その他	
7. 添付書類	
下記の書類のうち、添付書類として提出するものに○を記入してください。	
チェック欄	添付書類一覧
	① 医師の診断書
	② 大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書(写) ※大学入試センターに申請し通知書が手元にある者
	③ 障害者手帳(写) ※交付を受けている者
	④ その他相談に必要なと思われる参考資料 (資料名: _____)

区分	対象となる者
① 視覚障害	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者又は視力以外の視機能障がいが高度な者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者。上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者。
② 聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度の者。
③ 肢体不自由	体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者。両上肢の機能障害が著しい者。上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者。
④ 病弱	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者。
その他	①～④以外で配慮を必要とする者。

※ 個人情報については、個人情報の保護に関する法律等の関係法令及び高知県公立大学法人における個人情報の保護に関する規程に基づき、適切に取り扱います。

身体に障がい を有する方への 施設および 設備の状況

本学キャンパスには、トイレ、エレベーター、スロープ、手摺、車椅子対応の机・椅子、主要な建物入口は自動扉、誘導用ブロック、専用駐車場を備えています。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の確認について(重要)

- (1) 志望学群が定める令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、本学の個別学力検査を受験することができません。
- (2) 各学群が定める令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は、学校推薦(特待生区分)は14～15ページ、前期日程は16～18ページ、後期日程は22ページを参照してください。
- (3) 出願に際しては、各学群が定めている令和6年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、出願しようとする入試区分の確認表により、志望する学群の確認欄に○印を入れて、必ず確認してください。「地理歴史・公民」および「理科」において、確認欄に★印がついている場合は、第1解答科目を成績として利用しますので、注意してください。
- (4) 各学群が定める教科・科目を1科目でも受験していなかった場合、学校推薦(特待生区分)は選抜の対象とはならない旨、一般選抜前期・後期日程においては本学の個別学力検査を受験できない旨の通知書を本人に送付します。

●令和6年度大学入学共通テスト受験教科・科目確認表

<学校推薦(特待生区分)>志望する学群の確認欄で、受験しようとしている科目に○印を入れて確認してください。

<注>システム工学群、理工学群、情報学群の理科において、基礎を付す科目から2と基礎を付さない科目から1を選択する場合、同一名称を含む科目の選択はできません。

学校推薦 特待生区分)	学群	教科・科目	国語	確認	地理歴史・公民	確認	数学①	確認
	システム工学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」
理工学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」	
情報学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」	
経済・ マネジメント学群	5or6 教科 6or7 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から2	<注>	「数学I・数学A」	
データ& イノベーション学群	5教科 5or6 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」	

<前期日程>志望する学群の確認欄で、受験しようとしている科目に○印を入れて確認してください。

<注>システム工学群、理工学群、情報学群の前期日程A方式および理工学群前期日程C方式の理科において、基礎を付す科目から2と基礎を付さない科目から1を選択する場合、

A方式	学群	教科・科目	国語	確認	地理歴史・公民	確認	数学①	確認	
	システム工学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」	
理工学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」		
情報学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」		
経済・ マネジメント学群	5or6 教科 6or7 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から2	<注>	「数学I・数学A」		
データ& イノベーション学群	5教科 5or6 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」		
B方式	システム工学群	高得点 3教科 3科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I」、「数学I・数学A」	
	情報学群	高得点 3教科 3科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I」、「数学I・数学A」	
	経済・ マネジメント学群	高得点 3教科 3or4 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I」、「数学I・数学A」	
	データ& イノベーション学群	高得点 3教科 3or4 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I」、「数学I・数学A」	
C方式	理工学群	5教科 7or8 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」	
	経済・ マネジメント学群	5or6 教科 6or7 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から2	<注>	「数学I・数学A」	

<後期日程>志望する学群の確認欄で、受験しようとしている科目に○印を入れて確認してください。

情報学群において※印のある国語・理科は国語あるいは理科から1つを選択してください。

後期日程	学群	教科・科目	国語	確認	地理歴史・公民	確認	数学①	確認
	システム工学群	3教科 4科目					「数学I・数学A」	
	理工学群	3教科 4科目					「数学I・数学A」	
	情報学群	3教科 4科目	「国語」 ※				「数学I・数学A」	
	経済・ マネジメント学群	3教科 3科目	「国語」		「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1		
	データ& イノベーション学群	5教科 5or6 科目	「国語」		「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	} から1	★	「数学I・数学A」



は、受験を課していない科目です。



は、受験を制限している科目です。本文で選択可能かどうかお確かめください。

- 地理歴史・公民、理科については、確認欄に★印がある科目は、第1解答科目を成績として利用します。
- 理科については、各パターンから1つを選択してください。
- 英語についてはリスニングを含みます。

経済・マネジメント学群の地理歴史・公民において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。

数学②	確認	理科①②	確認	外国語	確認
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」から2			
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」から2			
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		

同一名称を含む科目の選択はできません。経済・マネジメント学群のA方式およびC方式の地理歴史・公民において、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。

数学②	確認	理科①②	確認	外国語	確認
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」から2			
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」から2			
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		
「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」					
「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		
「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		
「数学Ⅱ・数学B」		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2と「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	<注>	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		

数学②	確認	理科①②	確認	外国語	確認
「数学Ⅱ・数学B」		「物理」、「化学」、「生物」から1	★	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1					
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1					
「数学Ⅱ・数学B」		「物理」、「化学」、「生物」から1※	★	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1					
	★			「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「数学Ⅱ・数学B」 } から1		「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2		「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	
「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	★		

本学受験票は、試験当日必ず持参してください。



(受験票は、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。試験当日までに印刷(カラー)し、大切に保管してください。)

一般選抜においては、令和6年度大学入学共通テスト受験票も、試験当日必ず持参してください。

- (1) 本学受験票を紛失した場合は、試験当日に係員へ申し出て、指示を受けてください。
- (2) 大学入学共通テストの受験票を紛失した場合は、大学入学共通テスト「受験案内」を読んで、再交付を受けておいてください。再交付が間に合わない場合は、試験当日に係員へ申し出て、指示を受けてください。

試験会場への入場

- (1) 学外試験会場への自動車、自転車、バイクの乗り入れ、駐車はできません。高知会場(香美キャンパス)では、大学指定の駐車場および駐輪場をご利用ください。場所については本学Webサイトの「大学案内」→「キャンパス紹介」のページでお確かめください。ただし駐車スペースには限りがありますのでご注意ください。
- (2) 試験会場では、係員および試験監督者の指示に従ってください。
- (3) 受験生以外の方は試験会場への立ち入りはご遠慮ください。保護者等による受験生の送迎は可能です。

試験室への入室

- (1) 試験室の室温は一定に保たれていますが、個人差がありますので衣類等で調整できるよう準備してください。
- (2) 試験室へは、指定された入室時刻までに入室してください。
- (3) 試験室へ入室したら、指定された席に着席し、本学受験票を机上の受験番号シールの手前に置いてください。一般選抜においては、大学入学共通テスト受験票も同様に机上に置いてください。
- (4) 定められた試験開始時刻に30分以上遅刻した者は受験できません。ただし、学校推薦(一般区分)の「面接」については、集合時間に遅刻した者は受験できません。
なお、自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、特別措置を講じることがありますので、直ちに係員へ申し出てください。
- (5) 試験中、試験監督者に用件のある場合は、黙って挙手してください。

試験室からの退出

- (1) 試験開始後、試験時間が終了するまで退出できません。
- (2) 学校推薦(一般区分)の「面接」は受験者数によって、午前の部と午後の部の2部制で実施する場合があります。その場合、面接の集合時間が午前と午後に分かれます。午前の面接においては面接終了後に、一旦指定された教室に集まり、監督者の指示のもと退出になります(昼頃を予定)。午後の面接の場合は面接が終了すれば退出となります。

答案記入上の注意等

- (1) 筆記用具(HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの替え芯)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(時計機能だけのものとし、辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身を取り出したもの)、受験票以外のものは机の上に置かないでください。
- (2) 「定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末」「タブレット端末」「電子辞書」「ICレコーダー」「イヤホン」「音楽プレーヤー」等の電子機器類は使用できません。
- (3) スマートフォン等(ウェアラブル端末含む)は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。
また、これらは、身につけることも時計として使用することもできません。これらを身につけていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。時計が必要な者は腕時計を持参してください。試験室には時計はありません。
- (4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (5) 必要のないものは、カバン等に入れて試験監督者の指示する場所に置いてください。

不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為があると認められた受験生に対しては、直ちに受験を停止させ退出を命じます。また、既に受験した個別学力検査等のすべての教科・科目の成績も無効となります。また、警察に被害届を提出する場合があります。

- (1) カンニング(試験の教科・科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- (2) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- (4) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (5) 試験開始の合図がある前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (6) 受験票・写真票に本人以外の写真を使用すること。
- (7) 他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (8) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。また、それらの電子機器類を身につけていたり、手に持っていること。
- (9) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (10) 試験終了の合図に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (11) 試験に関することについて、自身や他の受験生が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (12) 試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (13) 試験室において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (14) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他の注意

- (1) 一般選抜において、志望学群が指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合は、選抜の対象となりません。
- (2) 試験会場の場所、交通所要時間等を試験日前日までに確認しておいてください。
ただし、試験当日まで建物内に立ち入ることはできません。高知会場(香美キャンパス)に限り、試験日前日の午後から、香美キャンパス内に試験室等の配置図を掲示します。
- (3) 宿泊が必要な受験生は、各自で手配してください。高知会場(香美キャンパス)に限り、本学売店「アクセス」(TEL: 0887-57-0229)において、宿泊施設の情報を提供しています。
- (4) 受験当日の昼食は受験生各自が準備してください。
- (5) 学校推薦(一般区分)の受験生は、面接の待ち時間が長くなる可能性があります。書籍等、適宜ご準備ください。
- (6) 一般選抜後期日程において、JR高知駅から本学(香美キャンパス)までの直通バスを運行予定です。詳細については試験日が近づきましたら、本学Webサイトに掲載します。
- (7) 新型コロナウイルス感染症等の影響により、入学試験の実施方法等に変更が生じる場合があります。その際は、本学Webサイトおよび出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

特待生制度について

本学では、下記いずれかにより特待生S・特待生Aを認定します。人数制限・所得制限はありません。

- ①学校推薦(特待生区分)、一般選抜前期日程A・B・C方式または後期日程に合格し特待生認定基準を満たし入学する者を特待生として認定します。
 - ②学校推薦(一般区分)に合格し、入学後に大学入学共通テストの成績通知の結果が特待生認定基準を満たした者を特待生として認定します。
- ※学校推薦(一般区分)で特待生を希望する方は、令和6年度大学入学共通テストを受験し、大学入学共通テスト出願時に成績通知請求を行う必要があります。

特待内容

特待生S	入学料・授業料免除* + 毎月10万円の奨学金給付
特待生A	毎月5万円、1年あたり60万円の奨学金給付

*学校推薦(一般区分)合格者は、入学後に特待生として認定されるため、入学料および授業料(1年次第1学期分)は免除ではなくその額に相当する奨学金を認定後に給付します。

授業料免除、奨学金給付については、原則4年間(システム工学群・理工学群・情報学群・データ&イノベーション学群は最長5年間)。特待生Sおよび特待生Aの継続については、本学の規程に従い判断します。

特待生の認定方法

入試区分	認定時期	認定方法
学校推薦(一般区分)	入学後	本学入学後、大学入試センター発行の成績通知書と特待生制度申請書を大学に提出。特待生認定基準を満たしていれば、特待生Sもしくは特待生Aに認定します。 ※大学入学共通テスト出願時に成績通知請求必須
学校推薦(特待生区分) 一般選抜前期日程A・B・C方式 一般選抜後期日程	合格発表時	大学入学共通テストの成績が、特待生認定基準を満たしていれば、特待生Sもしくは特待生Aに認定します。 ※出願時に特待生制度への申請不要

特待生認定基準

特待生の認定に必要な志望する学群の配点における令和6年度大学入学共通テスト配点合計の得点率は下記表のとおりです。

【令和6年度大学入学共通テスト必要得点率】

志望学群	特待生区分	入試区分			
		学校推薦(一般区分)	学校推薦(特待生区分)	一般選抜前期日程A・B・C方式	一般選抜後期日程
システム工学群 理工学群 情報学群 データ&イノベーション学群	特待生S	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
	特待生A	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上
経済・マネジメント学群	特待生S	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
	特待生A	75%以上	75%以上	75%以上	75%以上

全ての入試区分において、特待生認定のために必要な大学入学共通テストの教科・科目・配点は、志望する学群の前期日程A方式に準じます。志望する学群の前期日程A方式で要求される教科・科目等の詳細は、16～18ページを参照してください。

(注)前期日程A方式以外で出願する場合でも、前期日程A方式で要求される教科・科目を受験し、上記基準を満たしていることが必要となります。

入学後の特待生制度申請方法等

(1) 申請期間 令和6年4月15日(月)～5月15日(水) 締切日17:00必着

(2) 申請手続

- ①入学後に学生支援課(TEL:0887-53-1118)に、「特待生制度申請書」を請求してください。
- ②(1)に定められた申請期間内に、「申請書」と「令和6年度大学入学共通テスト成績通知書(原本)」を学生支援課に提出してください。確認後、「令和6年度大学入学共通テスト成績通知書(原本)」は返却します。

(3) 提出書類

- ①特待生制度申請書
- ②令和6年度大学入学共通テスト成績通知書(原本)

(4) 認定通知日 令和6年5月24日(金)

(5) 認定通知方法

特待生に認定された者には『特待生資格通知書』を交付します。

(6) 入学後の特待生認定の流れ



合格発表

合格発表日時

入試区分	合格発表日時
学校推薦(一般区分)	令和5年12月1日(金)午前10時
学校推薦(特待生区分)	令和6年2月9日(金)午前10時
一般選抜 前期日程	令和6年3月6日(水)午前10時
一般選抜 後期日程	令和6年3月20日(水)午前10時

発表方法

下記へ合格者の受験番号を掲示します。

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「合格発表」
アドレス「<https://www.kochi-tech.ac.jp>」

注1) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注2) 合格者の受験番号について、学内掲示は行っていません。



合格通知書 および 入学手続 書類の送付

合格者には、合格通知書および入学手続書類を、本人宛(出願時に登録している住所)に書留速達で郵送します。
また学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)については、学校長にも合否を郵送で通知します。

合格発表等に関するサービスへの注意

試験前日または試験当日、本学や駅周辺等において、「合格発表に関するサービス」等の理由で現金を要求し、住所・氏名・受験番号等の個人情報を尋ねる等の事例が発生しています。本学はこのような行為には一切関与していませんので、ご注意ください。
合格発表は本学Webサイトのみで行い、合格者には本学から郵送で合格通知書および入学手続書類を送付します。

入学手続について

- (1) 入学手続の詳細については合格者に別途お知らせします。
- (2) 入学手続期間は入試区分により異なります。
- (3) 下記の入学手続期間内に入学料および学生教育研究災害傷害保険料等を納入し、入学手続書類を提出してください。
- (4) 各入学手続期間内に手続を行わなかった場合、入学を辞退したものとみなします。
- (5) ただし学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)合格者は、入学または入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることのないよう留意してください。所定の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学および他の国公立大学・学部的一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

入学手続期間

入試区分	入学手続期間
学校推薦(一般区分)	令和5年12月2日(土)～令和5年12月11日(月)
学校推薦(特待生区分)	令和6年2月10日(土)～令和6年2月19日(月)
一般選抜 前期日程	令和6年3月7日(木)～令和6年3月15日(金)
一般選抜 後期日程	令和6年3月21日(木)～令和6年3月27日(水)

- (1) 入学手続書類の提出は締切日の17:00必着です。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関の取扱時間内に行ってください。入学手続期間後に本学が受領したものは認めませんので、郵便・金融機関事情等、十分考慮し手続を行ってください。※インターネットバンキングからの振込はできません。
- (2) 入学手続書類は書留速達での郵送を原則とします。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関の窓口で所定の振込用紙を使用し、電信扱いで振込んでください。
- (3) やむを得ない事情により手続書類を持参される場合は、必ず事前に入試課(TEL:0887-57-2222)までご連絡のうえ、月曜日～金曜日(祝日除く)の8:30～17:00に持参してください。
- (4) 前期日程の入学手続期間である令和6年3月9日(土)および後期日程の入学手続期間である令和6年3月23日(土)は、8:30～17:00の間、入学手続書類と入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の現金での持参を受け付けます。持参される場合は必ず事前に入試課(TEL:0887-57-2222)までご連絡ください。
※令和6年3月12日は後期日程の実施に伴う立入制限を行うため、持参はできません。

入学料の納入

入学料	高知県内在住者*1	150,000円
	高知県外在住者*2	300,000円

*1 入学を許可された学生または当該学生の配偶者もしくは一親等の親族で、入学手続完了日の6ヵ月前から引き続き高知県内に住所を有することが住民票で確認できる者、または住民票と戸籍謄本等で確認できる者(入学手続時に証明書類を提出していただきます。)

*2 高知県内在住者以外の者

- (1) 入学手続期間内に入学料を納入してください。
- (2) 合格者へは、入学料を納入する振込依頼書を合格通知書とともに送付します。納入方法はその際に通知します。
- (3) 一度納入された入学料は返還しません。
- (4) 学校推薦(特待生区分)、一般選抜(前期日程・後期日程)において特待生Sとして合格した場合(31～32ページ参照)、または一般選抜(前期日程・後期日程)において合格し「高知県内高等学校出身者授業料等免除制度」(36ページ参照)の適用が認められた場合、入学料の支払いは免除されます。
- (5) 学校推薦(一般区分)において、入学後に特待生Sとして認定された場合、入学料に相当する奨学金を認定後に給付します。
- (6) 入学料について改訂が行われた場合には、改訂時から新入学料が適用されます。

保険料の納入

学生教育研究災害傷害保険料	3,300円	計 4,660円	(令和6年度適用)
学研災付帯賠償責任保険料	1,360円		

- (1) 入学手続期間内に学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料を納入してください。
- (2) 教育研究活動中の不慮の事故(課外活動を含む)および対人・対物事故(インターンシップ、教育実習を含む)に対する補償のため、入学者全員に加入していただきます。保険料は入学時のみの納入で、保険対象期間は4年間です。
- (3) 保険料の振込みは、入学料の振込みと同時に行っていただきます。
- (4) 詳細については、合格通知書とともに送付します。

入学手続書類の提出

- (1) 入学手続期間内に入学手続書類を提出してください。
- (2) 合格者には所定の入学手続書類を合格通知書とともに送付しますが、合格発表後、入学手続の締切までに十分な時間がない場合がありますので、事前に以下のものを用意しておいてください。

卒業(修了)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業(修了)見込みで受験した者のみ必要です。 ・学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)合格者は、卒業(修了)証明書の提出に限り、所定の入学手続期間ではなく、令和6年3月19日(火)までを提出期限とします。ただしこの場合においても、他の入学手続書類は、所定の入学手続期間内に提出してください。 ・一般選抜合格者で入学手続期間内に卒業(修了)証明書が提出できない場合、入学手続期間内に入試課(TEL: 0887-57-2222)までご連絡ください。ただしこの場合においても、他の入学手続書類は所定の入学手続期間内に提出してください。
写真1枚	<ul style="list-style-type: none"> ・提出前3ヶ月以内に撮影したもの(カラー・白黒どちらでも可)。 ・サイズは縦4cm×横3cm。 ・正面、上半身、無帽、私服着用(学生証で4年間使用するため)で背景のないもの。 ・裏に受験番号、合格学群、氏名を記載したもの。
令和6年度大学入学 共通テスト受験票(原本) ※学校推薦(特待生区分)、 一般選抜合格者	<ul style="list-style-type: none"> ・確認後返却します。
「高知県内在住者」 資格を有することを 証明する書類 ※「高知県内在住者」の 入学料(150,000円)を 納入する者のみ	<p>【「高知県内在住者」資格】 下記①～③のいずれかの者が、入学手続完了日の6ヵ月前から引き続き高知県内に住所を有することを、住民票で確認できること。住民票のみで確認できない場合、戸籍謄本等で確認できること。 ①合格者本人 ②合格者の配偶者 ③合格者の一親等の親族</p> <p>【提出書類】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 合格者本人が高知県内在住者である場合 合格者本人の住民票 (2) 合格者の配偶者または一親等の親族が高知県内在住者である場合 以下2点の書類 <ol style="list-style-type: none"> (a) 高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族の住民票 (b) 戸籍謄本等、高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族と合格者本人の関係が確認できるもの <p>※戸籍が途中で改製(編成)されている場合は、それ以前の戸籍が必要となる場合があります。</p>
在留カードの写し(両面)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有しない者のみ必要です。

その他 納入金

校友会費 50,000円 (納入時期:原則入学手続時)	<p>入学生には、入学手続とともに、高知工科大学校友会へのご入会をお願いしております。校友会は、「学生生活」「課外活動」「入学・卒業」「会員交流」「地域交流」「大学連携」の活動目標を掲げ、入学後から卒業後まで一貫して「工科大生」として会員の皆様に様々な支援を行っている組織です。校友会の活動については、「高知工科大学校友会」のホームページをご覧ください。詳細については、合格通知書とともにご案内します。</p>
--------------------------------	---

その他

- (1) 入学手続に関する詳細は、入学手続書類を送付する際にお知らせします。
- (2) 入学手続完了後であっても、入学資格に該当しない事由が生じた場合には入学できないことがあります。
- (3) 1つの国公立大学・学部(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (4) 学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)の合格者は、その趣旨から、原則として入学辞退を認めません。ただし特別な事情により、合格したものの入学手続をしない場合、あるいは入学手続を完了したが入学を辞退する場合は、令和6年2月19日(月)17:00までに合格者の推薦を行った出身学校長等を通じ、「学校推薦型選抜入学辞退願」(様式は任意。入試区分、受験番号、合格学群、氏名、日付、辞退理由を記入し、本人および出身学校長が連署・押印したもの)を入試課まで提出してください。特別な事情があるとして本学の学長が許可した場合に限り、入学を辞退することができます。定められた辞退手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学および他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても、合格者とはなりません。
- (5) 本学の「前期日程」に合格し入学手続を完了した者は、国公立大学・学部の「後期日程」または「中期日程」を受験しても、合格者とはなりません。
- (6) 一般選抜の入学手続後、特別な事情により入学を辞退する場合は、事前に入試課(TEL: 0887-57-2222)に連絡の上、入学辞退届を令和6年3月31日(日)17:00までに提出してください。なお、4月以降に入学辞退届を受領しても、辞退者としては取り扱いませんので注意してください。
- (7) 上記(4)・(6)の定められた期限までに入学辞退届を提出した者については、入学料を除いた納入金を返還します。

入学前教育

学校推薦(一般区分)の合格者を対象に、入学前教育を実施しています。詳細については、合格通知書とともに送付します。

授業料

	納入期限	金額
1期分授業料	令和6年4月25日まで	267,900円
2期分授業料	令和6年10月25日まで	267,900円
年額		535,800円

- (1) 1期分授業料の納入については、入学後に振込依頼書を別途送付いたします。
- (2) 2期分授業料より、入学生が指定する金融機関の預金口座から口座振替となります。
詳細については、後日お知らせいたします。
- (3) 学校推薦(特待生区分)、一般選抜(前期日程・後期日程)において特待生Sとして入学した場合(31~32ページ参照)、または一般選抜(前期日程・後期日程)において合格し「高知県内高等学校出身者授業料等免除制度」(36ページ参照)の適用が認められた場合、原則4年間、授業料の支払いは免除されます。
- (4) 入学後、学校推薦(一般区分)において、特待生Sとして認定された場合、授業料に相当する奨学金を認定後に給付します。
- (5) 授業料について改訂が行われた場合には、改訂時から新授業料が適用されます。

奨学金制度、授業料免除制度

日本学生 支援機構 (JASSO) 貸与奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、経済的理由で就学が困難な優れた学生に対し、学資の貸与を行っています。貸与奨学金は卒業後に返還が必要となります。

第一種奨学金(無利子)

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

・貸与月額 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/kingaku/2018ikou.html

第二種奨学金(有利子)

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

・貸与月額 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kingaku.html

申請

日本学生支援機構の奨学金の申請には、高校3年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

日本学生 支援機構 (JASSO) 給付奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、令和2年4月から新給付奨学金の募集を開始しました。

給付奨学金月額

給付奨学金の給付月額は、支援区分により異なります。支援区分は、奨学金申請時に提出されたマイナンバーの税務情報に基づいて決定されます。毎年10月に支援区分の見直しが行われるため、父母の収入の増減に応じて給付奨学金の月額が変更される場合があります。

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kingaku.html>

高等教育の修学支援制度の利用について

令和2年4月から、国は「大学等における修学支援のための法律」(令和元年5月17日法律第8号)に基づき、支援対象校に進学するために支援が必要な学生に対し、入学料および授業料の減免を実施していますが、この制度にかかる入学料および授業料減免を希望する場合は、日本学生支援機構の給付奨学金に採用されることが条件となります。

申請

日本学生支援機構の貸与奨学金と同様に、高校3年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

高等教育の 修学支援制度に係る 入学料および 授業料の減免

令和2年4月から、国は「大学等における修学支援のための法律」(令和元年5月17日法律第8号)に基づき、支援対象校に進学するために支援が必要な学生に対し、入学料および授業料の減免を実施しています。

減免の対象者

この制度の対象要件は、日本学生支援機構の給付奨学金の対象要件と同じです。本学は、日本学生支援機構の給付奨学金に申請し、採用となった学生に対し、機構が認定した給付奨学金の支援区分に応じて、入学料および授業料を減免いたします。

詳細は、文部科学省のホームページ(以下のURL)「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度」をご参照ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/>

高知工科大学 授業料 免除制度

本学は、「高知工科大学授業料の免除に関する規程」に基づき、経済的理由により授業料の納付が著しく困難であり、かつ学業成績優秀と認められる学生に対し、申請により当年度1年間の授業料の全額または半額を免除します。

申請時期および要件 定期申請と定期外申請の2通りがあります。

- (1) **定期申請** 毎年6月頃募集を開始します。
- (2) **定期外申請** 特別な事由がある場合は、定期申請の提出期限を過ぎてでも申請することができます。
- ・父母又は父母がいない場合は主たる家計の支持者が死亡した場合
 - ・学生又は父母若しくは父母がいない場合は主たる家計の支持者が火事や風水災等の災害を受けた場合
 - ・その他、学長が特別な事情と認めた場合

審査基準 学業基準と家計基準により審査します。

高知県内 高等学校 出身者 授業料等 免除制度

高知県内の高等学校在学中いずれかの学年次に、生活保護法による被保護世帯に属していた方、もしくは属する方で、本学の一般選抜で合格し、入学しようとする方に、入学料および、4年間の授業料を全額免除し、学生の修学を支援します。

申請方法

一般選抜の願書提出時に、本学の定める申請書、生活保護法の被保護世帯であることを証明できる証明書、住民票を提出していただきます。

民間育英団体および 地方公共団体が 実施する奨学金

地方公共団体や民間育英団体が実施している奨学金制度(給付、貸与、返還支援制度等)について、随時学生に向けて本学Webサイト等でご案内しております。

※詳細については学生支援課(TEL: 0887-53-1118)までお問い合わせください。

主な学びのキャンパスについて

令和6年度入学生の本学入学後の主な学びのキャンパスは以下のとおり予定しています。試験会場と異なる場合もありますので、ご注意ください。各キャンパスの詳細は本学Webサイトの「大学案内」→「キャンパス紹介」のページでご確認ください。

学群	1年次	2年次	3年次	4年次
システム工学群/理工学群/情報学群	香美	香美	香美	香美
経済・マネジメント学群	香美	永国寺	永国寺	永国寺
データ&イノベーション学群	香美	香美	永国寺(予定)	永国寺

学生寮

香美キャンパスにはキャンパス内に学生寮があり、希望者は入寮することができます。なお、希望者が定員を超える場合は、選考のうえ入寮者を決定します。詳細については、合格通知書とともに送付します。※令和5年度の寮則に基づくものであり、今後変更されることもあります。

【ドミトリー】 (男子専用)

※入寮は原則1年次のみです。

※令和6年度入学のデータ&イノベーション学群1年生については、2年次まで入寮可能です。

入寮定員	・236人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで(ただし、8月中旬から下旬および年末年始は閉寮します。) 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 30,000円(入寮時のみ) ・管理費 年額30,000円 ・寮費 年額330,000円(光熱水費込) ・食費 年額200,000円(朝食・夕食)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、15階建、2棟、寮室約13.5㎡(個室)
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、電気スタンド、ベッド(寝具付き)、クローゼット、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、情報コンセント(学内LAN接続)、Wi-Fi(無料) ・共有部分:ランドリー、無料レンタサイクル(エコサイクル)、電子レンジ、掃除機、アイロン

【香美寮】 (女子専用)

※経済・マネジメント学群、データ&イノベーション学群1年生は1年間、その他3学群は標準修了年限まで入寮可能です。

※令和6年度入学のデータ&イノベーション学群1年生については、2年次まで入寮可能です。

入寮定員	・96人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで(ただし、8月中旬から下旬、年末年始は閉寮します。) 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 【4人シェアハウス】20,000円/【8人シェアハウス】19,000円(入寮時のみ) ・管理費 【4人シェアハウス】年額30,000円/【8人シェアハウス】年額30,000円 ・寮費 【4人シェアハウス】年額220,000円/【8人シェアハウス】年額209,000円(光熱水費込)
構造	・3階建 4棟(4人シェアルーム2棟・8人シェアルーム2棟)各棟24個室 ・寮室約11.8㎡(個室)と共有部分(ダイニングキッチン・共同バス・共同トイレ)
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、ベッド(寝具付き)、クローゼット、エアコン、Wi-Fi(無料) ・共有部分:ダイニングセット、IHコンロ、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、バス・トイレ、ランドリー、掃除機、無料レンタサイクル(エコサイクル)

高知市内に、経済・マネジメント学群、データ&イノベーション学群学生(2~4年次)専用学生寮があります。令和6年度入学のデータ&イノベーション学群1年生については、3年次から入寮可能となります。

お問い合わせは、学生支援課(TEL:0887-53-1118)までお願いします。

追加合格

追加合格実施の決定

- (1) 令和6年3月27日(水)17:00の時点で入学手続完了者が入学定員に満たない場合、追加合格による欠員補充を行うことがあります。
対象となるのは、一般選抜(前期日程・後期日程)の不合格者であり、他の国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)に入学手続を行っていない者です。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (2) 追加合格実施の有無については、3月27日(水)中に下記の本学Webサイトでお知らせします。

Webサイト

「<https://www.kochi-tech.ac.jp>」→「受験生向け情報サイト」



追加合格の方法

- (1) 令和6年3月28日(木)以降に、電話により該当者へ追加合格の通知を行います。その際、速やかに入学意志の確認ができる者(志願者本人か、または責任をもって返答のできる者)が「学生募集要項」を準備して待機してください。不在や意思の確認ができない場合は、追加合格とはしません。
- (2) 追加合格の通知は出願時に登録している電話番号に行いますので、出願後変更した場合は、事前に入試課(TEL: 0887-57-2222)までご連絡ください。
- (3) 前もって追加合格予定者としての通知は行いません。
- (4) 追加合格者の発表は行いません。
- (5) 追加合格に関する問い合わせには、一切応じません。

追加合格者の入学手続方法

- (1) 追加合格者の入学手続方法は、追加合格通知の際に連絡しますが、入学手続期間および入学手続場所は以下のとおりです。
入学手続期間: 令和6年3月29日(金)~3月31日(日) 17:00必着
入学手続場所: 高知工科大学 事務局 入試課
- (2) 事前に準備するものについては、34ページの「入学手続書類の提出」を参照してください。

その他

追加合格によっても入学定員が充足されない場合には、「欠員補充第2次募集」を実施することがあります。

個人情報保護について

- (1) 出願者について、入学までに本学が取得した個人情報は、以下の目的に利用いたします。
 - ①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続業務
 - ②入学に際してのご案内、学生寮申込者の選考
 - ③学校推薦型選抜の出願者に関しては、出身高等学校への合否結果の通知
 - ④個人情報を含まない形での統計のための集計・分析なお、出願書類に不備等があった場合に、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、本学に出願がなされていること、および出願書類に不備等があることを、ご家族や出身高校に通知する場合があります。
また、上記①~④の目的での利用に際し、業務委託を行うことがあり、委託業者に対して委託の範囲内で、記載された個人情報の全部または一部を提供することがありますが、この場合においても、上記以外の目的で、記載された個人情報を利用することはございません。
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、大学入学共通テストの受験番号(未受験者はカナ氏名・高等学校等コード・性別・生年月日)を、本学の受験番号、入試区分、受験学群、合否および入学手続等に関する情報と併せて、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知いたします。
- (3) 入学者に関しては、上記に加え、以下に基づき個人情報を取り扱います。なお、本学校友会との間で、個人情報の共同利用を行います。

「学生の個人情報の取扱いについて」

https://www.kochi-tech.ac.jp/disclosure/univ/post_10.html



入試情報の提供について

本学Webサイトでは右記のとおり
令和6年度入試情報を提供予定です。

Webサイト

<https://www.kochi-tech.ac.jp>
「受験生向け情報サイト」



提供する入試情報	提供時期
学校推薦(一般区分)出願状況	令和5年11月上旬
学校推薦(特待生区分)出願状況	令和5年12月中旬
大学入学共通テスト受験案内(高知工科大学香美キャンパス試験場)	令和5年12月下旬
一般選抜出願状況	令和6年1月下旬
JR高知駅-香美キャンパス間臨時バス案内(一般選抜 後期日程)	令和6年2月初旬
令和6年度入試結果、過去問題	令和6年6月中旬

入試個人成績の開示

本学の令和6年度学校推薦(一般区分)、学校推薦(特待生区分)、一般選抜受験者を対象に、郵送により、入試個人成績の開示を行います。
以下の手続きにより申請してください。

開示申請 受付期間

- (1) 学校推薦(一般区分): 令和5年12月1日(金)~12月22日(金) ※必着
- (2) 学校推薦(特待生区分)、一般選抜: 令和6年4月16日(火)~5月15日(水) ※必着
(注)必ず期間内に申請してください。

申請可能な方

受験者本人に限ります。

開示内容

- (1) 学校推薦(一般区分): 総合点
- (2) 学校推薦(特待生区分): 本学が合否判定に利用した大学入学共通テスト科目の傾斜後の得点、および総合点
- (3) 一般選抜: 本学が合否判定に利用した大学入学共通テスト科目の傾斜後の得点、本学で実施する個別学力検査の科目毎の得点、および総合点

申請方法

以下の書類等を郵便(簡易書留)により、上記開示申請受付期間内に必着するよう下記の宛先まで送付してください。
封筒の表には「入試成績開示申請書在中」と朱書きしてください。

- (1) 入試成績開示申請書(自筆で記入したもの)
※本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『入試個人成績の開示』のページからダウンロードしA4縦サイズに印刷してください。Webサイトから入手できない方は下記までお問い合わせください。
- (2) 成績開示を申請する本学入学試験の受験票(原本) ※受験票は回答書に同封し返送します。
- (3) 本人確認書類
 - ①学校推薦(特待生区分)、一般選抜の成績開示を申請する場合:
大学入学共通テスト受験票の写し
 - ②学校推薦(一般区分)の成績開示を申請する場合:
受験者本人であることが確認できる身分証明書の写し
(生徒証、健康保険の被保険者証、パスポート、運転免許証、住民票等)
※写真入り証明書の場合は1種類で結構ですが、写真が入っていない場合は2種類必要です。
- (4) 返信用封筒(入試成績回答書の返送に使用するので、定形封筒長形3号(120m×235mm)に受験者本人の住所、氏名を記入し、簡易書留郵便料金分の切手404円分を貼ったもの)

※学校推薦(特待生区分)、一般選抜前期日程・後期日程の成績開示をあわせて希望する場合は、申請書を入試区分毎に記入し返信用封筒は1枚で申請してください。

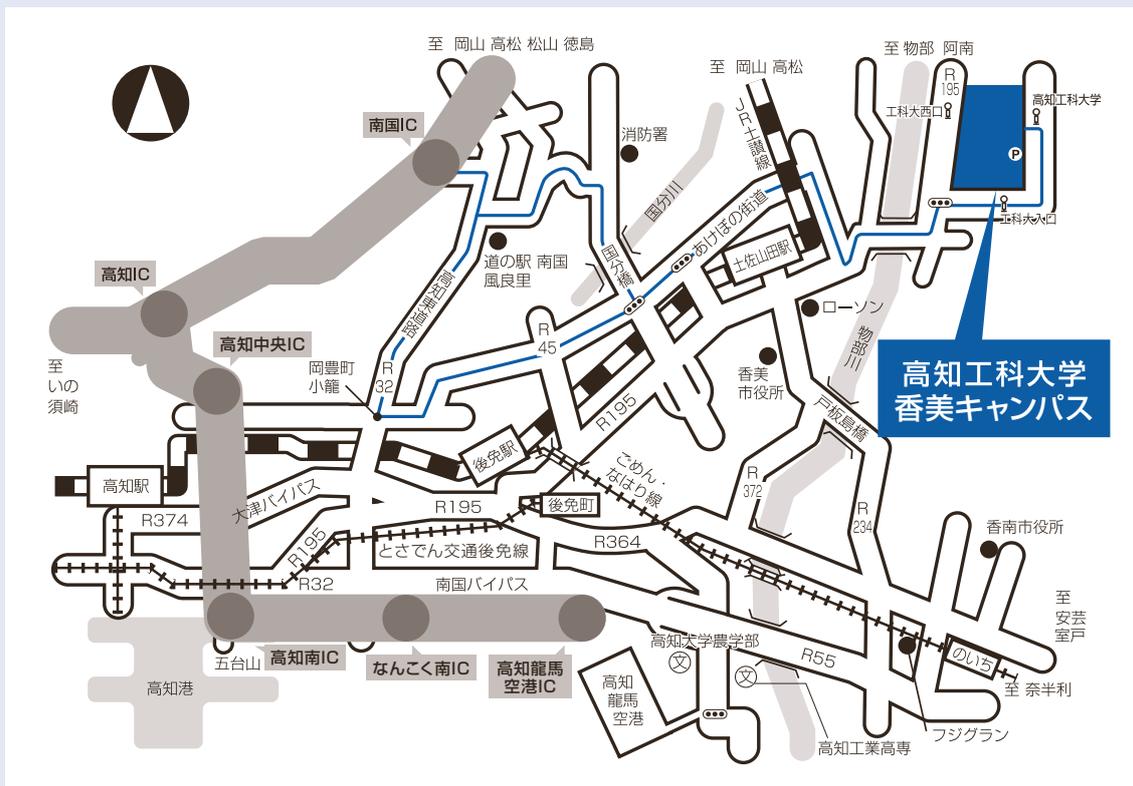
開示の時期

申請受付締切後、入試成績回答書を、返信用封筒を使用し簡易書留郵便にて発送します。
締切後1週間経っても回答書が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

申請先および 問い合わせ先

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試課 TEL: 0887-57-2222

【高知会場】高知工科大学 香美キャンパス



- 学校推薦（一般区分）
- 一般選抜 前期日程
- 一般選抜 後期日程

高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

- ▶ JR土讃線「土佐山田」駅下車、バスに乗り換えて
 - ・とさでん交通バス「山田駅～龍河洞」線で約10分「工科大入口」もしくは「高知工科大学」下車
 - ・JR四国バス「美良布」行で約10分「工科大西口」下車
 - （JR「高知」駅から「土佐山田」駅までは、特急で約12分、普通で約30分）
 - ▶ 高知自動車道南国ICから車で約20分
 - ▶ 高知龍馬空港から車で約25分
- ※一般選抜 後期日程のみ、JR高知駅—香美キャンパス間の臨時バスを運行します（申込不要・有料）。
 詳細は令和6年2月初旬に本学Webサイトにてお知らせします。

【東京会場】御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター

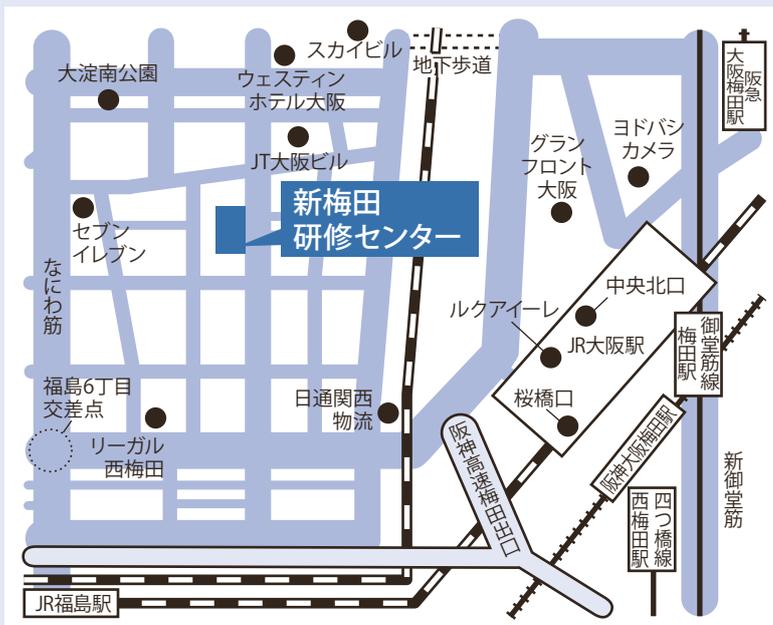


■ 一般選抜 前期日程

東京都千代田区神田駿河台4-6
御茶ノ水ソラシティ

- ▶ JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅聖橋口から徒歩1分
- ▶ 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅B2出口【直結】
- ▶ 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅出口1から徒歩4分
- ▶ 都営地下鉄新宿線「小川町」駅B3出口から徒歩6分

【大阪会場】新梅田研修センター

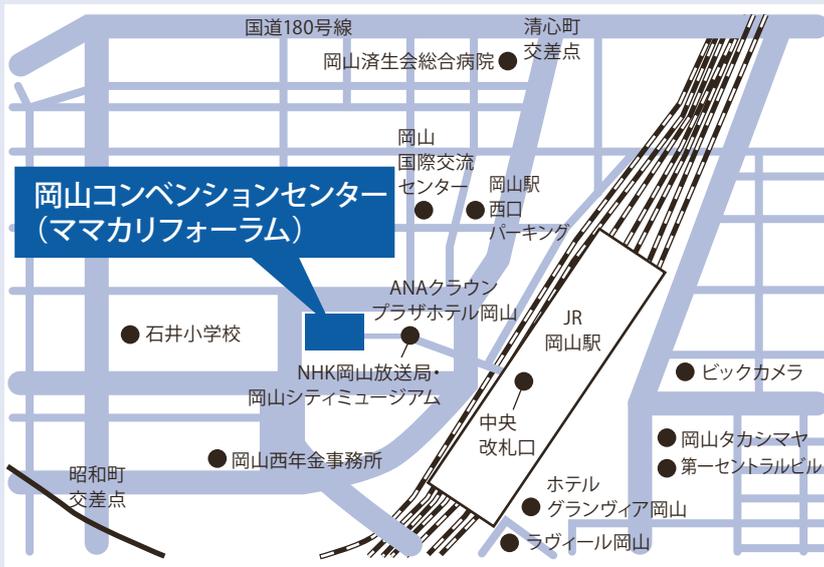


■ 一般選抜 前期日程

大阪府大阪市福島区福島6-22-20

- ▶ JR「大阪」駅(中央北口)から徒歩約10分
- ▶ 阪急「大阪梅田」駅(茶屋町口)から徒歩約12分
- ▶ 四つ橋線「西梅田」駅(5番出口)から徒歩約10分
- ▶ 谷町線「東梅田」駅(降車専用出口)から徒歩約12分
- ▶ 御堂筋線「梅田」駅(北改札)から徒歩約10分
- ▶ 阪神「大阪梅田」駅(西改札)から徒歩約10分
- ▶ JR環状線「福島」駅から徒歩約7分

【岡山会場】岡山コンベンションセンター

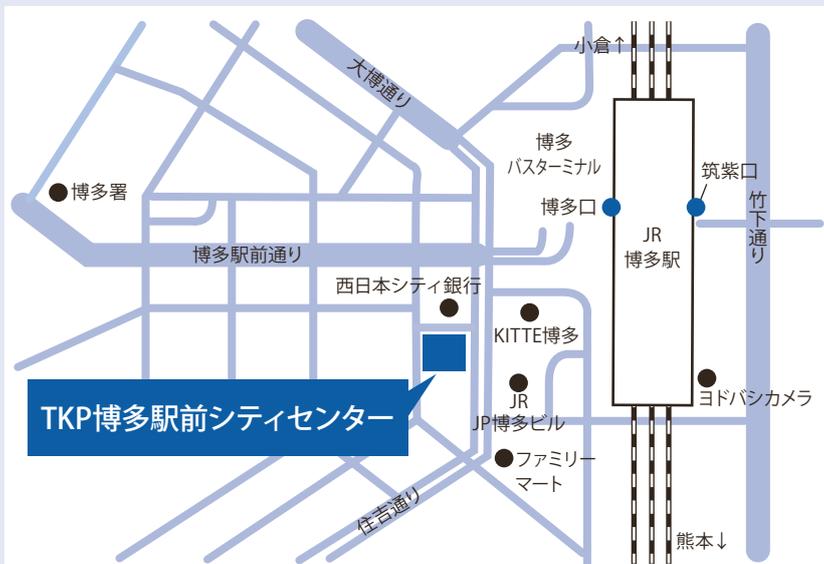


■ 一般選抜 前期日程

岡山県岡山市北区駅元町14-1
岡山コンベンションセンター
(ママカリフォーラム)

▶JR「岡山」駅中央改札口から徒歩約3分

【福岡会場】TKP博多駅前シティセンター



■ 一般選抜 前期日程

福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1
日本生命博多駅前ビル8階

▶JR鹿児島本線「博多」駅 博多口から徒歩約2分

▶福岡市地下鉄空港線「博多」駅
西21出口から徒歩約2分

A series of horizontal dotted lines for writing.



高知工科大学

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

お問い合わせ

高知工科大学 入試課

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL

0887-57-2222 (直)

E-mail

query@ml.kochi-tech.ac.jp

Webサイト

<https://www.kochi-tech.ac.jp>

